

電子辞書

形名 PW-A7400

取扱説明書

Brain

ブレイン

ご購入いただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

知りたいこともくじ 12ページ

必ずお読みください

2
ページ

基本の操作

17
ページ

文字入力と修正

24
ページ

辞書の使いかた

39
ページ

項目の選択と画面送り

52
ページ

画面表示を変える

55
ページ

音声を聞く

60
ページ

会話アシスト機能を使う

70
ページ

カードやパソコンを使う

74
ページ

テキストメモ for Brain 使用説明

82
ページ

困ったときは

100
ページ

付録

108
ページ

ご使用前のおことわり

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

記憶内容保存のお願い

この製品は、別売のカードの使用時を含め、使用誤りや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときや電池交換の方法を誤ったときは、お客様が記憶させた内容などが変化・消失する場合があります。

重要な内容は必ず紙などに控えておいてください。

万一、お客様が記憶させた内容などが変化・消失してしまうことがあっても、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

TFT カラー液晶パネルについて


TFTカラー液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素がある場合があります。また、見る角度によって色むらや明るさむらが見える場合があります。これらは、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。


本製品の説明について

本製品は、この「取扱説明書」の他に、本体内マニュアル「使い方の説明」を内蔵しています。「使い方の説明」では本製品の基本的な使いかたや、各種設定、各コンテンツの説明など全般を説明しています。まず、「取扱説明書」で基本的な操作方法をご確認いただき、その後必要に応じて「使い方の説明」を参照してください。

安全にお使いいただくために



この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 **警告** 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

 **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。


図記号の意味  記号は、 必要があることを表しています。

 記号は、 してはいけないことを表しています。


 記号は、 しなければならないことを表しています。

◎本体の取り扱いについて

注意

-  ●電池は誤った使いかたをすると、破裂や発火の原因となることがあります。また、液もれして機器を腐食させたり、手や衣服などを汚す原因となることがあります。以下のことをお守りください。
- プラス“+”とマイナス“-”の向きを表示どおり正しく入れる。
 - 種類の違うものや新しいものと古いものを混ぜて使用しない。
 - 使えなくなった電池を機器の中に放置しない。
 - もれた液が目に入ったときはきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受ける。障害をおこす恐れがあります。
 - もれた液が体や衣服についたときは、すぐに水でよく洗い流す。
 - 水や火の中に入れて、分解したり、端子をショートさせたりしない。
 - 長期間使用しないときは、液もれ防止のため電池を取り外す。

注意

-  ●健康のため、この製品を連続して長時間使い続けしないでください。この製品を使用する場合は適度に(1時間ごとに10～15分程度をめやすに)休憩をとって、目や手、腕など身体を休めてください。
- また、この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じた場合は、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。

◎イヤホンの取り扱いについて

警告



- 事故を防ぐために、次のことをお守りください。
 - 自動車やバイク、自転車などを運転中は、イヤホンを絶対に使わないでください。
 - 歩行中は周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げ過ぎないでください。特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。

注意



- イヤホンで聞くときは、音量の設定に十分気をつけてください。思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因になることがあります。また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でご使用ください。

◎カードの取り扱いについて

注意



- microSD/microSDHCメモリーカードの取り付け・取り外しをするときはカードの挿入口を顔のほうに向けしないでください。急に指を離すとカードが顔に向かって飛び出してくることがあります。



- microSD/microSDHCメモリーカードは、小さなお子様が悪く飲んでしまうことがないように、小さなお子様の手の届かない所に置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

◎市販の充電電池の取り扱いについて

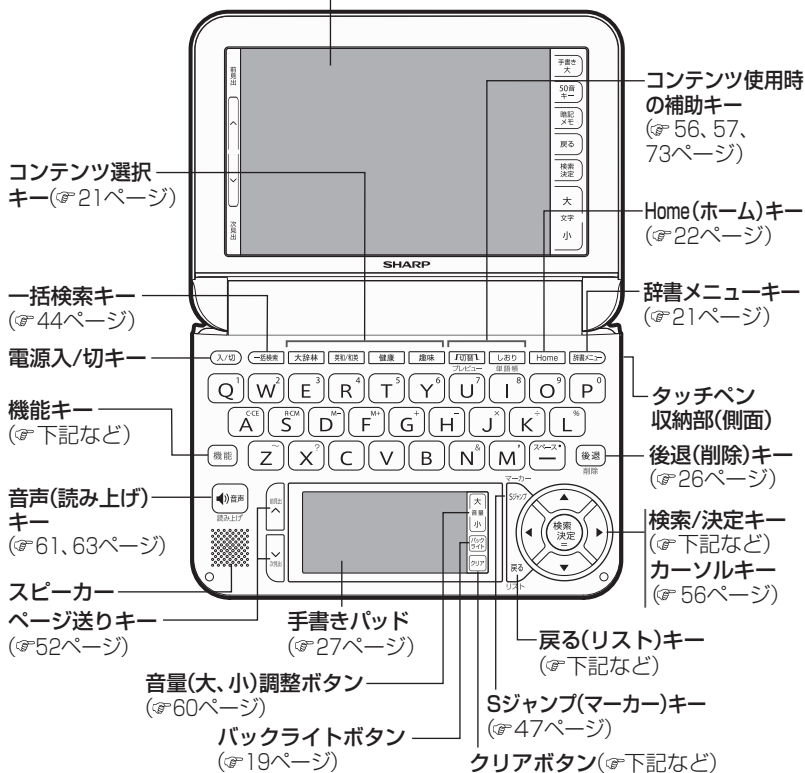
注意



- 市販の充電電池をご使用になる場合は、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂、感電の原因になることがあります。
 - 充電電池はパナソニック株式会社製の単3形eneloop®(エネルーブ)または単3形 充電式EVOLTA(エボルタ)をご使用ください。これ以外の充電電池は使用しないでください。
 - 充電は必ず各充電電池の専用の充電器をお使いください。
 - 充電電池をご使用の際は、充電電池やその充電器の取扱説明書、注意書きなどを十分お読みいただき、条件を守ってご使用ください。

各部のなまえとはたらき

表示部(メイン表示)またはタッチパッド



必ずお読みください

機能 2種類以上の機能が書かれているキーの、緑色で書かれている機能を使うときに押します。

戻る 前の画面に戻ります。

機能 戻る (リスト) 表示していた見出し語などから始まるリスト(一覧表示) 画面が表示されます。

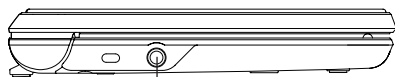
検索/決定 メニュー選択や文字入力を確定するときに押します。

クリア 各コンテンツの入力画面や最初の画面などに戻ります。

キーなどの動作は、コンテンツにより異なる場合があります。

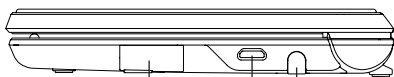
参考 • 詳細画面などに複数のタブ(57ページ)があるとき、タブ(画面)を切り替えていた場合や、画面を送っていた場合でも、**戻る**を押すと前のリスト画面などに戻ります。

〈左側面〉



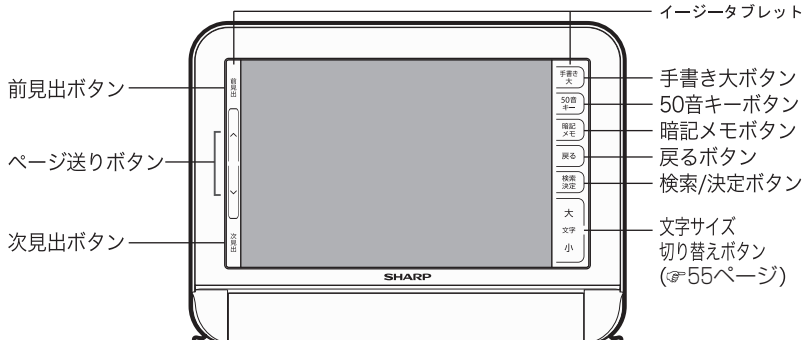
イヤホン端子

〈右側面〉



カードスロット USB端子 タッチペン

〈メイン表示部のボタン〉



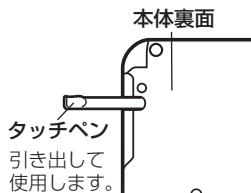
参考 ● **戻る**、**検索/決定**、**▽/△** (ページ送りボタン) は、同名のキーと同じ動きをします。
手書き大、**50音キー**については36、38ページを、**前見出**、**次見出**については53ページを、**暗記メモ**については、(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)をそれぞれ参照してください。

付属品を確認する

下記の付属品がそろっているか確認してください。

- イヤホン
- 取扱説明書 (本書)*
- 単3アルカリ乾電池 2本
- クイックガイド
- USBケーブル (コネクタ: Micro-B ↔ シリズA)
- タッチペン

本体裏面 “タッチペン▼” と記載した場所に収納しています。



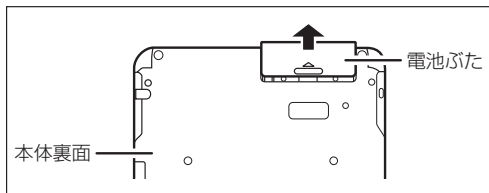
*当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

初めてお使いになるときは

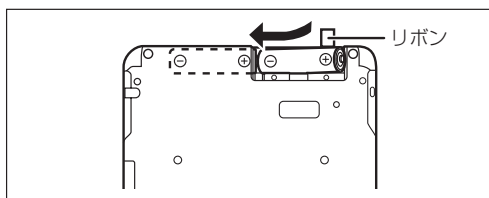
次の手順で電池を入れ、日付と時刻の設定、電池の設定を行ってください。
使用できる電池については、108ページの「使用できる電池」を参照ください。

1 電池ぶたを矢印の方向に引き、外します。



2 向きをまちがえないように、同梱の乾電池を入れます。

- リボンの上から電池を入れます。
リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。



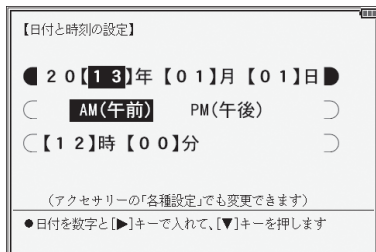
3 電池ぶたを元どおりに取り付けます。

4 本体を開きます。

電源が入り、しばらくすると日付と時刻の設定画面が表示されます。




- 電源が入らないときは、**入/切** (**入/切**)を押します。それでも入らないときは、電池の方向などを確認しながら、入れ直してみてください。





表示部 (メイン表示)

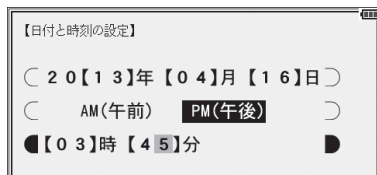


- 参考** ● それでも電源が入らないときは、104ページ「故障かな?と思ったら」の「電源が入らない」もあわせてお読みください。

5 「年」「月」「日」を入力し、「AM (午前)」「PM (午後)」を選んで「時」「分」を入れます。

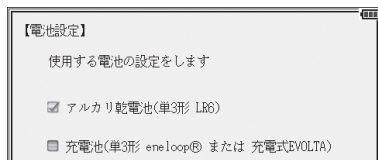
例 2013年4月16日 → 「13 04 16」を入力
PM(午後) → 、で「PM (午後)」を選択
3時45分 → を押し、「03 45」を入力

- 数字は手書きパッドの数字ボタンで入れます。
入力欄の上下移動は   で行い、左右移動は   で行います。また、画面にタッチして移動させることもできます。
- 「時」の欄に 13～23 を入れた場合は、PM(午後) 1 時～PM11 時を指定したものと見なします。24 以上を入れたときは設定できません。



6 入力内容が正しいことを確認して **検索/決定** を押します。


使用する電池の設定画面が表示されます。



7 使用する電池（「アルカリ乾電池」または「充電電池」）を 、 で選び **検索/決定** を押します。

Home (ホーム) 画面 ( 22ページ) が表示されます。

日付と時刻や使用する電池の設定

ここで設定した日付と時刻や使用する電池は、Home画面の「アクセサリ」→「各種設定」で変更することができます。（ 本体内マニュアル「使い方の説明」）

電池を長持ちさせるには…

キータッチ音を“切”にしたり、バックライトの設定の明るさを暗くする、オートパワーオフ時間やバックライト設定の減光時間設定を短くしてください。また、付属のUSBケーブルで本製品とパソコンを接続することで、パソコンから本製品へ電力供給され、電池の消耗を抑えることができます。

電池の残量の目安

電池の残量は、画面右上に表示される電池マークを目安にしてください。

電池マーク		残量の目安
		良好です。
		すこし少なくなりました。
		残量が少なくなりました。速やかに電池を交換してください。 (表示時は、画面が暗くなります。)
		残量がなくなりました。すぐに電池を交換してください。 (表示時は電源が切れます。)

↑ USB接続時の電池マーク

USB接続時の電力供給とご注意

USBケーブルで本製品とパソコンを接続すると、電気はUSBケーブルを通じてパソコンから供給されます。この場合は、次のことにご注意いただき、ご使用ください。

- 必ず消耗していない電池を本体に入れておいてください。電池が消耗していたり、入っていなかったりすると、パソコンの電源が切れたりUSBケーブルが抜けたときに、記憶させたデータや各種設定などの情報が消えてしまうことがあります。なお、USB接続時に電池マークが正しく表示されない場合があります。
- 電池の残量が少なくなりやが表示されると、パソコンから本製品を認識できず、アクセサリ画面の「パソコン接続」機能によるパソコン接続ができなくなります。
- 充電式電池を充電することはできません。
- 本製品を使用しないときはUSBケーブルを抜いておいてください。

※1: () が表示されたとき、「電池が消耗しています 電池を交換してください」と一時表示されます。

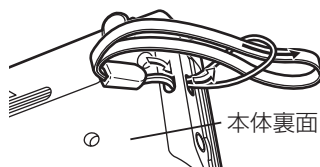
このとき、電池のみで使用している (表示) 場合は、次のような動作ができなくなります。

- 音声の再生 (追加音声 (MP3) の再生、ピックアップ字幕リスニング等を含む)
- 動画の再生、オートデモ
- 手書きパッドのバックライトの点灯
- パソコンとの接続
- 単語帳や学習帳などの削除、カードの初期化
- 本製品の初期化など

市販のストラップを取り付けるときは

市販のストラップを取り付けることができます。

図のように裏面の取り付け穴に通して取り付けます。



- 注意** ● ストラップを取り付けてストラップを持って振り回したり、強く引っ張るなど、ストラップに過重がかかる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- 使用されるケーブルは指定のものを使用してください。

輸出管理規制についてのご注意

本製品には米国再輸出規制の対象品が含まれており、米国輸出管理規則（Export Administration Regulations）の適用を受けます。

本製品をキューバ・イラン・朝鮮民主主義人民共和国・シリア・スーダン（2012年9月時点）へ輸出する場合には米国の輸出管理規則など、外国の輸出関連法規に関する手続きが、必要な場合があります。但し、上記の地域（イランを除く）に旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には手続きは不要です。詳しくは米国商務省のホームページ等でご確認ください。

使用上のご注意とお手入れ

- **製品をズボンのポケットに入れたり、落としたり、強いショックを与えたりしないでください。**
大きな力が加わり、液晶表示部が割れたり、本体が破損することがあります。特に**満員電車の中**などでは、強い衝撃や圧力がかかる恐れがありますのでご注意ください。
- **ポケットやカバンに、硬いものや先のとがったものと一緒に入れないでください。**
傷がついたり、液晶表示部が割れたりすることがあります。
- **エンブレムなど突起物の付いたソフトケースは使用しない。デコレーションシールなどを貼らない。**
圧力が一部分に集中して、液晶や本体が破損することがあります。
- **キーやタッチパッド(表示部)、手書きパッド、イーラータブレットを爪や硬いもの、先のとがったもので操作したり、必要以上に強く押さえないでください。**
キーやタッチパッド、手書きパッド、イーラータブレットを傷めることがあります。(タッチパッド、手書きパッド、イーラータブレットは付属のペンで操作してください。)
- **表示部を強く押さえないでください。**
割れることがあります。
- **本体を閉じるときに、間に物をはさまないでください。**
ペンなどをはさんで本体を閉じると、強い力が液晶部にかかり、割れることがあります。
- **日の当たる自動車内・直射日光が当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。**
高温により、変形や故障の原因になります。
- **防水構造になっていませんので、水など液体がかかる場所での使用や保存は避けてください。**
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- **お手入れは、乾いたやわらかい布で軽くふいてください。**
シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。
- **キャッシュカードなど、磁気カードを近づけないでください。**
カードのデータが消える恐れがあります。

知りたいこともくじ

お問い合わせの多い内容をまとめました。通常のもくじは、13～15ページをご覧ください。

鳥の声やクラシック音楽を聴きたい

スーパー大辞林には、鳥の鳴き声やクラシック音楽（一部）が収録されています。

⇒ リストの項目を選んで調べる（42 ページ）



読めない漢字を調べたい

漢字源では、手書きパッドなどで漢字を入力し、その読みを調べることができます。

⇒ 手書きパッドで文字を手書き入力する（27 ページ）



大きく文字を手書き入力する

画数が多い文字など手書きパッドで入力しづらい場合は、メイン表示画面で大きく文字を手書き入力できます。

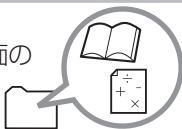
⇒ メイン表示画面で文字を手書き入力する（36 ページ）



ダウンロードしたコンテンツを使いたい

ダウンロードしたコンテンツは、アクセサリ画面の「追加書籍（辞書）」や「追加アプリ/動画」、「ピクチャー字幕リスニング」から使用できます。

⇒ ダウンロードコンテンツの種類と場所（81 ページ）



動画や画像を見たい

動画や画像は、Home 画面から「カラー図鑑（動画）」で見ることができます。また、□マークからも参照できます。

⇒ 画面に□マークが表示されたとき（58 ページ）



それぞれの機能に関して、さらにお知りになりたいときは、本体内マニュアルの「使い方の説明」を参照してください。

もくじ

安全にお使いいただくために	3
・ 本体の取り扱いについて	
・ イヤホンの取り扱いについて	
・ カードの取り扱いについて	
・ 市販の充電電池の取り扱いについて	
各部のなまえとはたらき	5
付属品を確認する	6
初めてお使いになるときは	7
使用上のご注意とお手入れ	11
知りたいこともくじ	12
基本の操作	17
本書でのキーなどの表記のしかた	17
・ 本書での説明方法について	
電源を入れる／切る	18
画面表示について	19
・ 操作ガイドメッセージ (ヒント)	
使いたいコンテンツ (辞書) の選びかた	21
・ 辞書メニュー画面で選ぶ	
・ その他の方法で選ぶ	
Home画面の使いかた	22
画面タッチ操作のしかた	22
文字入力と修正	24
キーによる文字の入力と修正のしかた	24
・ 日本語の入力方法	
・ 英語の入力方法	
・ 中国語や日本語の漢字、韓国語の入力は？	
・ 入力した文字の修正のしかた	
手書きパッドで文字を手書き入力する	27
・ 手書きパッドの各部のはたらき	
・ 1 枠入力パッドで手書き入力をする	
・ 3 枠入力パッドで手書き入力をする	
・ 枠無し入力パッドで手書き入力をする	
・ 手書き入力のご注意	
手書きパッドの他の機能	35
メイン表示画面で文字を入力する	36
・ メイン表示画面で文字を手書き入力する	
・ メイン表示画面で50音かな入力をする	

- ・文字を入力して調べる
- ・リストの項目を選んで調べる
- ・タッチ操作で辞書を引く

複数の辞書を調べる (一括検索)	44
コンテンツ内の全文を調べる (全文検索)	45
画面内の語を調べる (Sジャンプを使う)	47
本体内マニュアル「使い方の説明」を見る	50

項目の選択と画面送り

52

リスト表示画面などでの項目の選択と画面送り	52
詳細画面などでの画面送り	53

画面表示を変える

55

文字サイズを変える	55
表示フォント (書体) を切り替える	55
詳細画面を箇条書きで見る (早見機能を使う)	55
候補の言葉の意味を一部見る (プレビュー表示)	56
画面に複数の <input type="checkbox"/> (タブ) が表示されたとき	57
画面に <input type="checkbox"/> マークが表示されたとき	58

音声を聞く

60

<input type="checkbox"/> マークを表示する (音声を聞く)	60
英単語をネイティブの発音で聞く	61
英語例文などの読み上げ (TTSでの音声読み上げ)	63
イヤホンで音声を聞くとときは	66
ピクチャー字幕リスニング機能を使う	66
<ul style="list-style-type: none"> ・ピクチャー字幕リスニング再生をする ・画像とテキストの表示を切り替える ・表示する言語を切り替える ・再生速度を設定する ・繰り返し再生を設定する 	

会話アシスト機能を使う

70

- ・会話文を探し発音させる
- ・単語を入れ替えて会話文を作る

カードやパソコンを使う	74
カードの取り付け/取り外し.....	74
パソコンと接続する.....	77
ダウンロードコンテンツ管理ソフトをパソコンへインストールする・ 電子辞書と接続する.....	78
・ 管理ソフトをインストールする	
・ 管理ソフトを起動させ電子辞書を接続する	
ダウンロードコンテンツの種類と場所.....	81
テキストメモ for Brain 使用説明	82
もくじ.....	82
あれ?と思ったら	99
困ったときは	100
よくあるご質問.....	100
故障かな?と思ったら.....	104
参 考.....	105
異常が発生したときの処理.....	106
ご購入直後の状態(初期状態)に戻りたいときは.....	107
付録	108
電池について.....	108
・ 使用できる電池	
・ 電池の使用時間	
・ 電池の交換時期	
・ 電池の交換手順	
ローマ字→かな変換表.....	111
仕 様.....	114
アフターサービスについて.....	116
お客様ご相談窓口のご案内.....	117
索 引.....	119

著作権に関するご注意

本製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製・編集や複製物・編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

おことわり

この製品に収録されている辞書などの各コンテンツ[※]の内容は、それぞれの書籍版コンテンツに基づいて、出版社より電子データとして作成、提供された著作物であり、著作権法により保護されております。したがって弊社において、その内容を改変/改良することはできません。それぞれのコンテンツにおける、誤記・誤植・誤用につきましては、判明したものについて、出版社に連絡させていただいておりますが、修正の是非/時期については、出版社の意向によるため、改善しかねることがございますので、あらかじめご了承ください。なお、電子化の都合上、書籍版の内容の一部が収録されていない場合がありますのでご了承ください。

※ コンテンツ

コンテンツは文章などの内容や項目を指す言葉です。収録されている辞書、書籍等を特定せずに示すとき「コンテンツ」と記載します。

商標・登録商標

- TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS). This (publication/product) is not endorsed or approved by ETS.
- 「漢字検定」・「漢検」は財団法人 日本漢字能力検定協会の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- enloop®、EVOLTAはパナソニックグループの登録商標です。
- Entier (エンティア) は、(株) 日立製作所の日本国およびその他の国における商標です。
- 本書中の社名、団体名、商品名は各社の登録商標または商標です。



microSDおよびmicroSDロゴ、microSDHCおよびmicroSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

- ◆ 本製品は、Dynafontを使用しております。DynaFontは、DynaComware Taiwan Inc.の登録商標です。
- ◆ 本製品はモビクリップのソフトウェア ビデオ コーデックMobiclip™を使用しています。Mobiclip is a registered trademark of Mobiclip Inc.

基本の操作

本書でのキーなどの表記のしかた

- キーは で囲んで表します。
ただし計算例の数字などは枠で囲まずに記載します。

例 後退 : 後退 と記載。
削除
また、緑色の“削除”は 機能 後退 (削除) と記載
 (機能) : 下記参照。

- 2種類以上の機能が書かれているキーは、そのとき使用する機能のみを記載します。

例1	<input type="text"/> W ²	<input type="text"/> W または <input type="text"/> 2
例2	<input type="text"/> 検索 決定 =	<input type="text"/> 検索/決定 または <input type="text"/> =

- 緑色で書かれた機能は 機能 を押して離れたあと (画面左上に 機能 を表示)、それぞれのキーを押します。

例 : 機能 後退 (削除)、 機能 X (?) と記載

- 手書きパッドのボタン、手書きパッドに表示されるボタンは で、タッチパッドに表示されるボタンは で囲んで表します。

例 認識 : 認識 と記載
 手書き大 : 手書き大 と記載

画面例について

本書に記載されている画面例は説明用のため、実際の製品で表示される画面と異なる場合があります。

記号について

注意 …… 故障の原因になる注意事項および注意していただきたいことを記載しています。

参考 …… 参考情報や関連事項、操作上の制限事項などを記載しています。

本書での説明方法について

本製品を操作する場合、キーによる操作、メイン表示 (メイン画面) や手書きパッドなどでのタッチ操作と、複数の方法が使用できる場合があります。本書では、基本的にキーによる操作で説明し、必要な場合は適宜、他の操作を補足する方法で説明を行いますので、ご了解ください。

電源を入れる／切る

下表のキーを押すと電源が入り、押したキーに対応した画面が表示されます。また、本体が閉じた状態から開いたときにも電源は自動的に入ります。電源を切るときは **入/切** を押します。

電源を入れるキー	表示される画面
入/切 (本体を開いたとき)	電源が切れる前の画面が表示されます(レジューム機能)。なお、オープニング設定によっては、オープニング画面が表示されます。オープニング設定については、本体内マニュアルの「使い方の説明」をご覧ください。
辞書メニュー Home	辞書メニュー画面またはHome画面が表示されます。
一括検索 大辞林 英和/和英 健康 趣味	それぞれのコンテンツや機能の最初の画面(入力画面など)が表示されます。(ダイレクトオン機能)

自動的に電源が切れたときは・暗くなったときは

上表に示すキーを押して電源を入れます。

この製品は電池の消耗を防ぐため、下記の場合を除き一定時間(初期は約5分間)キー操作がないと自動的に電源が切れます*(オートパワーオフ機能)。また、電池で使用しているとき、一定時間(初期は約30秒間)キー操作をしないと画面が暗くなります(減光されます)。このときは、何かキーを押せば元の明るさに戻ります。

※次の場合は、オートパワーオフ機能が働きませんので、電源の切り忘れなどに注意してください。

- 追加音声(MP3)再生中
- 動画再生中
- ピクチャー字幕リスニング再生中
- USB接続時に、フォトスライドのスライドショーを行っているときや、オープニング画面でオートデモ(商品紹介)を行っているとき

参考 ● オートパワーオフ時間、減光時間は、Home画面の「アクセサリ」-「各種設定」から「オートパワーオフ時間」および「バックライト設定」を選んで変更できます。

手書きパッドのバックライト(照明)を点ける／消す

手書きパッドの「バックライト」にタッチすると、手書きパッドのバックライトが点灯／消灯します。

また、手書きパッド（「音量小」、「音量大」、「クリア」は除く）にタッチしたときや電源を入れたときにも手書きパッドのバックライトは点灯します。



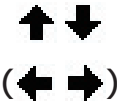







なお、電池で使用しているとき、バックライトは30秒間キー操作がないと自動的に消灯します。

便利な機能

本製品は電池の消耗を少なくするため、追加音声（MP3）再生中を除いて、本体を閉じると電源が切れ、動作している機能がすべて終了します。追加音声（MP3）再生中は電源の切り忘れに注意してください。

画面表示について

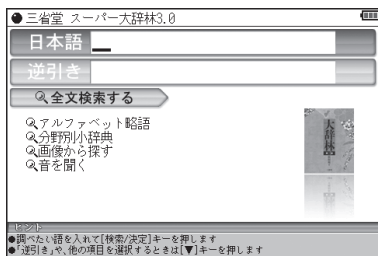
画面に表示される表示シンボルやマークは、製品の状態などを示します。

シンボルなど	意味
	電池の残量(目安)を示します。(P.9ページ)
	USBでの本体とパソコンの接続と電池の残量(目安)を示します。
	<p>画面の右上に表示され、矢印の方向に表示されていないデータがあることを示します。</p> <p> 、：1行ずつ画面を送ります。 、：1画面ずつ画面を送ります。 </p> <p>このシンボルにタッチすると1画面ずつ画面を送ります。</p> <p>縦書きのコンテンツでは横向きの矢印が表示される場合があり、その場合は、でも1行ずつ画面を送ります。</p>
	<p>このシンボルは画面の左上に表示されます。</p> <p>機能が押されたことを示し、キーボード上の緑色で書かれた機能を選択できます。</p> <p>(状況により選択できない機能があります。)</p>

シンボルなど	意 味
◀例 ▶ ▶解説◀ ▶図 ▶ ▶表◀ ▶動画▶	関連する例文や解説、図、表、動画が収録されていることを示します (㊦58ページ)。 マークにタッチすると、収録内容を表示または実行します。
▶音▶	音声データが収録されていることを示します (㊦60ページ)。マークにタッチすると、音声を再生します。
▶➡▶	ジャンプして参照することを示します (㊦47ページ)。マークまたはマークが示す用語にタッチするとジャンプ機能が働きます。

操作ガイドメッセージ (ヒント)

画面下や画面上部に操作ガイドメッセージが表示されることがあります。操作ガイドメッセージには、状況に応じた簡単な使いかたが記載されています。操作がわからなくなったときなどに利用します。



操作ガイド
メッセージ (例)

使いたいコンテンツ（辞書）の選びかた

辞書メニュー画面で選ぶ

辞書メニューを押してください。表示される辞書メニュー画面で、まず**分類メニュー**を選び、次に**個別メニュー**から使いたいコンテンツを選びます。

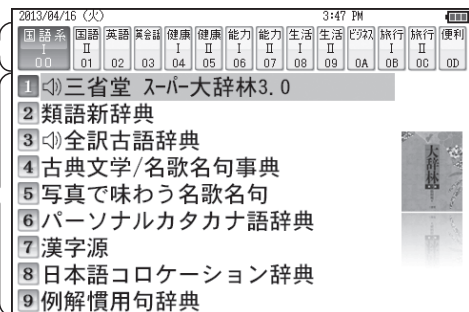
分類メニュー

▶ や ◀ で選ぶ。
または 00 ~ 09、
0A ~ 0D で選ぶ。

個別メニュー

▼ や ▲ で選んで
検索/決定を押す。
または 1 ~ 9 で選ぶ。

それぞれ、画面タッチで
選ぶこともできます。



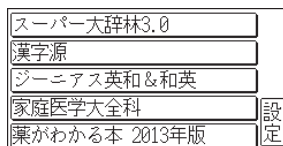
辞書メニュー画面（コンテンツ等選択画面）

以降、上記の操作は、次のように説明します。

例：**辞書メニュー**を押し、「生活 I」から「ブリタニカ国際大百科事典」を選びます。

その他の方法で選ぶ

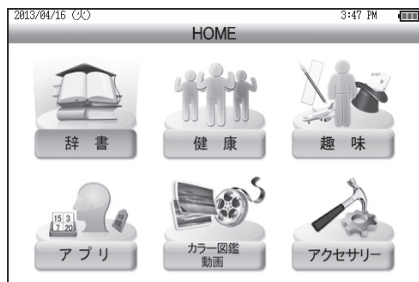
- 手書きパッドにコンテンツリスト（My辞書）が表示されているときは、コンテンツ名にタッチして選びます。



- コンテンツ選択キー（**大辞林**、**英和/和英**、**健康**、**趣味**）で選びます。

Home画面の使いかた

Home を押すとHome（ホーム）画面が表示されます。Home画面からは、本製品の機能を選択して使用することができます。表示されているアイコン（絵記号）にタッチして選択します。または、カーソルを移して **検索/決定** を押して選択します。



辞書：辞書メニュー画面を表示するためのアイコンです。

健康：健康コンテンツを利用するためのアイコンです。

趣味：俳句コンテンツ、手品(動画)、旅行会話、会話アシストを利用するためのアイコンです。

アプリ：能力開発コンテンツを利用するためのアイコンです。

カラー図鑑：カラー図鑑を利用するためのアイコンです。

アクセサリ：各種設定、パソコン接続、電卓/便利計算などを利用するためのアイコンです。

画面タッチ操作のしかた

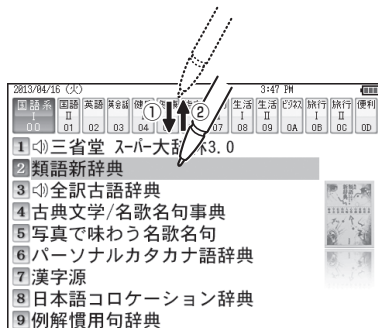
メイン画面（メイン表示）と手書きパッドの画面は、どちらもタッチペンでタッチして操作できます。

《タッチ操作の種類》

タッチ：画面に軽く触れ（軽く押し）、離す操作です。

メニューの項目を選んだり、画面のボタン、◀▶型のマーク、“↑”“↓”の操作など、多くの操作に使用します。

なお、ボタンなどを押したままの状態を示す必要がある場合は「～にタッチしたまま」のように記載します。



ドラッグ：タッチペンで画面にタッチしたままペンを別の点まで移動させます。文字の範囲指定に使います。

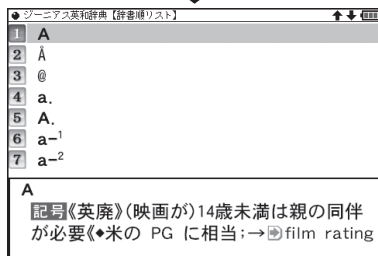
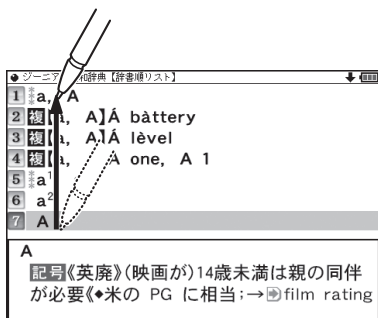


注意 • 画面を強く押さえたり、たたいたりしないで、軽く操作してください。強い力やショックを加えると傷がつき、破損の原因になります。

《ドラッグによる画面送り》

タッチペンで画面を上下にドラッグすると、画面を送ることができます。

詳細については、53ページや本体内マニュアル「使い方の説明」を参照してください。



文字入力と修正

キーによる文字の入力と修正のしかた

日本語の入力方法

キーによる日本語の入力方式は、「ローマ字かな入力」です。

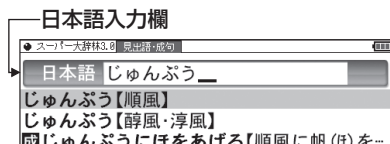
キーで文字を入力する練習をしましょう。

- 入れまちがえたときは **[後退]** で消して入れ直してください。
- 漢字は手書きで入力します (☞ 27ページ)。

1 日本語入力欄に「じゅんぷう」と入れます。

ローマ字かな入力の場合：

J U N (N) P U U



参考 • 新しい言葉を引くときは **[クリア]** にタッチして前に入れた文字をすべて消します。

ローマ字かな入力方式での入力について

ローマ字のつづりでひらがなを入力する方法は、「ローマ字→かな変換表」(☞ 111ページ)を参照してください。

• んは **[W] [Y] [I]**、ゑは **[W] [Y] [E]** と押して入れます。

数字やアルファベットの入力

数字やアルファベット、Σ (シグマ) などは、読みを入力してください。

スペースやアポストロフィ(')、ハイフン(-)は入る？

スペースやアポストロフィ(')、ハイフン(-)、中点(・)などは入れることができません。探したい語にこれらの文字・記号がある場合は、省いて入力してください。

ひらがな、カタカナを切り替えて入れる方法は？

キーで入力する場合、コンテンツによってひらがなが入力されるかカタカナが入力されるか決まっています。切り替えることはできません。

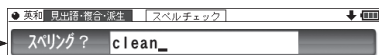
手書き入力(☞27ページ)では、ひらがな、カタカナの両方を入れることができます。ただし、検索はひらがな、カタカナを区別せずに行いますので、どちらを入れて検索しても同じ言葉が探し出されます。

英語の入力方法

英字などの入力のしかたを練習しましょう。入れまちがえたときは[後退]で消して入れ直してください。

1 スプリング入力欄に「clean」と入れます。

スプリング入力欄→






[C] [L] [E] [A] [N] と押します。

参考 • 新しい言葉を引くときは[クリア]にタッチして前に入れた文字をすべて消します。

スプリング入力時の参考

- 見出し語にスペース、「-」、「'」、「/」、「.」などがある場合、これらは省いて入力し、検索します。
(例) fast food → fastfood weak-kneed → weakkneed
let's → lets
- キー入力では大文字と小文字は切り替えられません。検索は大文字と小文字を区別せずに行われます。
- 数字は英語のスプリングで検索できる場合があります。
- 「&」は「and」と入力します。(N⁸)キーの「&」は、全文検索の入力欄にのみ入力できます。

参考 、キーの使いかた



- キーの“,”は、テスト機能があるコンテンツで、答えにアポストロフィ“,”が含まれているときに、**機能** と押しを入力します。
- キーは、読みの入力での長音符(ー)の入力や、電卓/便利計算機能での小数点の入力に使用します。また、テスト機能があるコンテンツで、答えが2語以上になるときに、区切りのスペースの入力にも使用します。
アポストロフィやスペースは英和や英英などの辞書では入力できません。

中国語や日本語の漢字、韓国語の入力は？

中国語の漢字(簡体字)や、日本語の漢字、韓国語(ハングル)は手書き入力します。27～34ページをお読みのうえ、手書き入力をしてください。これらをキーで入力することはできません。

入力した文字の修正のしかた

余分な文字を削除する

- 1 、で削除したい文字の後ろにカーソルを移します。



- 2 **後退**を押します。

カーソルの前(左)の文字が削除されます。





カーソル位置の文字を削除する

カーソル位置の文字は **機能** **後退**(削除) と押すと削除されます。

入力した文字をすべて削除する

クリア にタッチすると入力した文字がすべて削除されます。

文字を追加する

、で文字を追加したい位置にカーソルを移し、文字を入力します。

手書きパッドで文字を手書き入力する

各コンテンツの入力画面では、手書きパッドを使って文字などを手書き入力することができます。

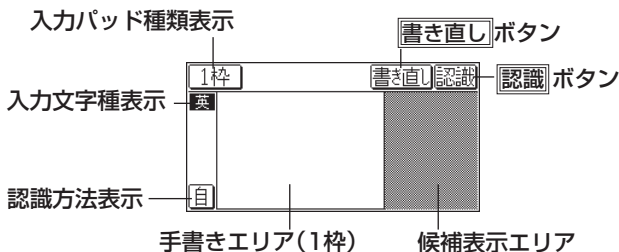
複雑な漢字は大きな1枠入力パッドで、文字を連続して入力するときは枠無し入力パッドで、というように目的に応じて使い分けられます。

なお、漢字や仮名、英字はメイン表示画面で大きく書くことができます。
(☞36ページ)

手書きパッドの各部のはたらき

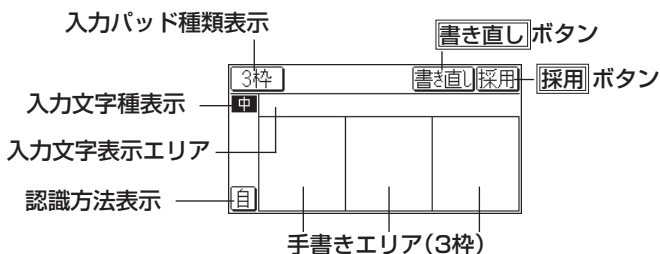
各コンテンツの入力画面などで入力欄にカーソルがあると、手書きパッドに手書き入力パッドが表示されます。

【1枠入力パッド】

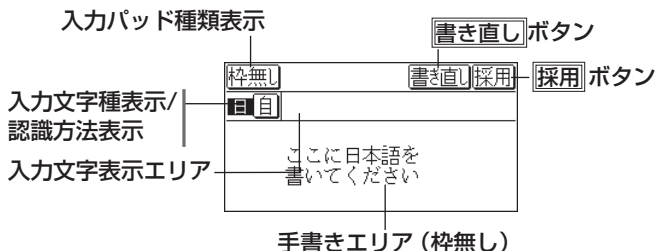


【3枠入力パッド】

中国語、韓国語入力時および手書きパッドの入力文字種表示に **日数**、**仮英数** が表示されている時のみ使用できます。



【**枠無し入力パッド**】 日本語、英語入力時のみに使用できます。



手書きエリア：タッチペンで文字を手書きします。

候補表示エリア：1枠入力パッドでは手書きした文字の候補文字が表示されます。

なお、3枠入力パッド、**枠無し入力パッド**では、第一候補の文字または語が入力文字表示エリアに入ります。その文字にタッチすると、手書きエリアに候補が表示されます。**枠無し入力パッド**では**別候補**にタッチすると、手書きエリアに語の候補が表示されます。

入力文字表示エリア：3枠入力パッド、**枠無し入力パッド**で表示されます。調べたい文字・言葉をいったんここへ入力した後、**採用**でコンテンツの入力欄へ移して検索します。

入力文字種表示：入力できる文字種を示します。

漢 ：漢字入力	仮 ：かな入力
英 ：英字入力	中 ：中国語（簡体字）入力
韓 ：韓国語（ハングル）入力	日 ：日本語入力
数 ：数字入力	

書き直し：候補や、書きかけの文字を消去します。入力文字表示エリアに複数の文字が入っているときは、一番右の文字を消去します。

自/手 (**自/手**)：手書きした文字の認識方法を示します。また、タッチすると認識方法が切り替わります。

自：自動認識に設定されています。

手：手動認識に設定されています。

1枠 / **3枠** / **枠無し** (**1枠** / **3枠** / **枠無し**)：入力パッドの種類を示します。各ボタンにタッチすると入力パッドが切り替わります。

1枠：1枠入力パッドを示します。

3枠：3枠入力パッドを示します

（中国語、韓国語入力時および手書きパッドの入力文字種表示に **日数**、**仮英数** が表示されている時のみ表示）。

枠無し：枠無し入力パッドを示します

（日本語、英語入力時にのみ表示可能）。

認識 : 手書きした文字を認識させたいときにタッチします。自動認識に設定されている場合でも、このボタンにタッチすると直ちに認識が開始されます。

採用 : **3枠入力パッド**、**枠無し入力パッド**で表示されます。入力文字表示エリアに入力された文字・言葉をコンテンツの入力欄へ移して、検索を行います。

別候補 : **枠無し入力パッド**で表示されます。認識した語の別の候補を表示させます。

注意 • 文字を書くときは、強く押さえないで軽く書いてください。
手書きパッド表面やペン先にゴミが付着している状態で強く押さえると、タッチパネルに傷がついたり、破損の原因になります。

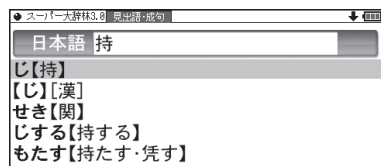
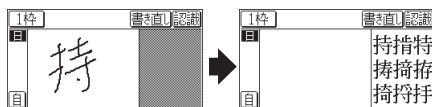
参考 • 文字を仮名で入れて漢字に変換する機能はありません。
• 次の場合はHome画面の「アクセサリ」－「各種設定」から「手書きパッド設定」「手書きパッドの調整」と選んで、手書きパッドの調整を試みてください。
• 手書きしている文字とペンの位置がずれている。
• 候補の文字にタッチしても、ずれた位置で選択される。
• ボタンが、タッチした位置とずれた位置で働く。
• 手書きパッドは、手書き入力以外にも使用します (☎35ページ)。

1 枠入力パッドで手書き入力をする

【例】「持つ」を入れます。

1 手書きエリアにタッチペンで「持」と書きます。

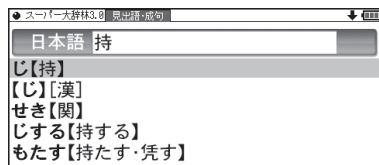
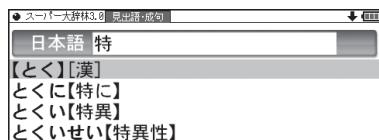
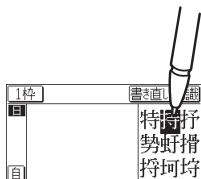
自動認識の場合、手書きパッドからペンを離して1~2秒で手書き文字が認識され、候補の文字が候補表示エリアに表示されます。候補表示エリアの左上の文字が入力欄にも入り、辞書の検索が行われます。



参考 • 手動認識や書き終わってすぐに認識させる場合は **認識** にタッチします。

2 もし、入力欄に目的と違う文字が入ったときは候補表示エリアの目的の文字にタッチ(選択)します。

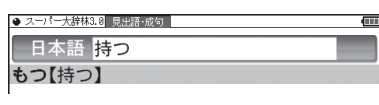
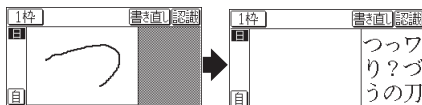
入力欄の文字が選択した文字に入れ替わります。



参考

- 候補にないときは「書き直し」や「後退」で消し、もう一度手書きしてください。
- 韓国語文字(ハングル)には、書体によって違った文字に見えるものがあります(例: 잔と 잔は スと スが異なって違う文字に見えますが、同じ文字です)。ハングルを手書き入力するときにはご注意ください。

3 同様に「つ」を書き、入力欄に入れます。新たに書き始めると、前の文字が確定され、候補が消えます。*



※ 「スペース」でスペースを入れたときや、キーで文字を入れたとき、また「←」、「→」で入力欄のカーソルを移動させたときなどにも、文字が確定されて候補が消えます。

3枠入力パッドで手書き入力をする

【例】「冠婚葬祭マナー事典」を表示して「結婚式」(けっこんしき)を入れます。

1 「1枠」などのボタンにタッチして3枠入力パッドに切り替えます。

2 3つの枠のどれかの枠内にタッチペンで「結」と書きます。

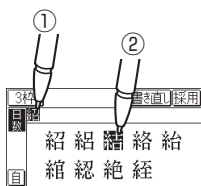
自動認識では手書きパッドからペンを離して1~2秒で文字が認識され、候補の文字が入力文字表示エリアに入ります。なお、1文字書いた後、



すぐに別の枠に書き始めると、先に書いた文字の認識が開始されます。
手動認識では最後の文字を書いた後「認識」にタッチして認識させます。

3 もし、目的と違う文字が入ったときは、タッチペンでその文字にタッチし、表示される候補の中の目的の文字にタッチ(選択)します。

入力文字表示エリアの文字が選択した文字に入れ替わります。



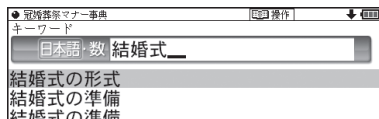
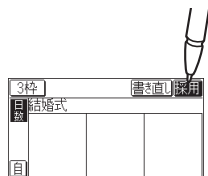
参考 • 候補にないときは「書き直し」で消して、もう一度、枠内に手書きしてください。

4 手順2～3と同様の操作で「婚」「式」を入れます。

長い言葉は13文字ごとに「採用」でコンテンツの入力欄に移します。

5 文字を入れ終わったら、「採用」にタッチしてコンテンツの入力欄に移します。

辞書などの検索が行われます。

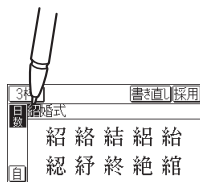


参考 • 入力文字表示エリアの文字を変更するときは

入力文字表示エリアの文字にタッチすると、文字が反転して候補が表示されるので、選び直すことができます。

「書き直し」は、入力文字表示エリアの一番右の文字を消去します。書き直すときに利用します。

- 3枠入力の場合、入力した文字は「採用」にタッチするまでコンテンツの入力画面には表示されません。



枠無し入力パッドで手書き入力をする

英語だけでなく日本語も枠を気にせずに手書きして認識させることができます。

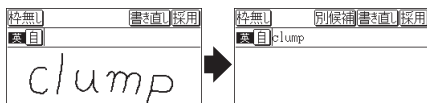
【例】「clump」を入れます。

1 英和辞典などの入力画面で、**1**枠などのボタンにタッチして枠無し入力パッドに切り替えます。

2 手書きエリアにタッチペンで「clump」と書きます。

自動認識の場合、ペンを離して1～2秒で文字が認識され、候補の文字が入力文字表示エリアに入ります。

手動認識の場合は、最後の文字を書いた後**認識**にタッチして認識させます。長い単語は12文字ごとに**採用**でコンテンツの入力欄に移します。



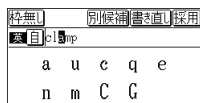
3 正しく認識されたら、**採用**にタッチしてコンテンツの入力欄に移します。



4 もし、正しく認識されなかった場合は、次の方法で対応してください。

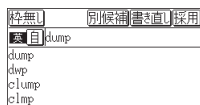
〈文字を入れ替える〉

認識した文字数が同じで、文字が違っているときは、違っている文字にタッチします。下段に候補の文字が表示されますので、正しい文字にタッチすると入れ替わります。



〈候補から選択する〉

認識した文字数が違っている（文字も違う）ようなときは、文字の区切りが正しく認識されていません。このときは**別候補**にタッチし、下段に表示される候補から、正しいスペリングの語を選択します。



参考 • 候補にないときは**書き直し**で消して、もう一度、手書きしてください。

手書き入力のご注意

- **自動認識**の場合、文字は途中で止めないで速やかに書いてください。
文字を書いて手書きパッドやタッチパッドからペンを離すと、約1秒後に認識が行われます。ただし、英字や漢字など、文字によって認識が行われる時間は異なります。
早く認識させたいときは **認識** で認識させてください。

自動認識の場合、文字を書いている途中でペンを離して間をおくと、文字を書き終わったものと見なして認識しますので、途中で止めないで速やかに書いてください。

また、印刷している文字を確認しながら書く場合は **目** にタッチして **手** に切り替え (**手動認識** にし)、文字を書き終えてから **認識** にタッチして認識させてください。

- 漢字や仮名は楷書で1字ずつ、はねのある字は最後のはねまでていねいに書いてください。行書など続け字は認識されない場合があります。
- 数字や文字などは1字ずつ書いて認識させてください。
1つの枠に数字を2桁以上書いたり、アルファベットを筆記体で続けて書いたりすると違う文字と認識されます。
- 文字は手書きエリア (枠) 内からはみ出さない範囲で、大きく書いてください。ただし、仮名の小さい文字は、小さく書いてください。
- なるべく正しい筆順で書いてください。
- 文字の1画 (線) が途切れないように書いてください。
- 文字が傾きすぎないように書いてください。
- はねやかざりをつけすぎないように書いてください。

枠無し入力パッドでの手書き入力のご注意

- 英字はブロック体で書き、線の端に飾りなどを付けないでください。
- 英字は1字ずつ離して書いてください。続けて書くと正しく認識されません。
- 英字は1字ずつ書いてください。前の文字に戻って線や点を追加することはできません。
- 単語などは1行で書いてください。2行で書くことはできません。

参考 手書きパッドで認識する文字について

- 日本語はJIS X 0213-2004に基づくJIS第1水準～第4水準、およびJIS X 0212-1990に基づく補助漢字を認識します。「JIS X 0213」の改定前の漢字と改定後の漢字の字形が異なる場合、どちらで書いても改定後の漢字と認識します (例：“祇”と書いても“祇”と認識します)。
- 中国語は簡体字GB2312に準拠の漢字を認識します。
- ハングル (韓国語) はKSC5601に準拠の字を認識します。「○」(ieung) が認識されにくい場合は、○の部分を手回りで書いてください。

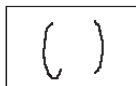
手書き入力で辞書を引くときのご注意

本製品の手書きパッドは、JIS第1～第4水準の漢字を手書き入力で認識しますが、コンテンツによってはJIS第3・第4水準に対応していないため、検索できない場合があります。

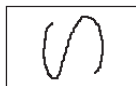
手書き認識について

手書き入力の際には、次のような点に気をつけていただくと認識されやすくなります。

続け字にならないように(画数がはっきりとわかるように)書きます。

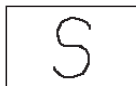


良い例

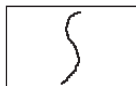


悪い例

崩さず、ていねいに書きます。



良い例

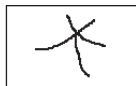


悪い例

あまり傾かないように書きます。

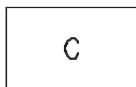


良い例

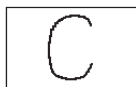


悪い例

1枠入力パッドでは、「C」と「c」など大文字と小文字が同じような文字は、区別がつきやすいように、小文字を小さく書きます。

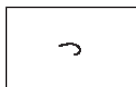


小文字

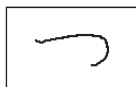


大文字

「っ」などの小さい文字も小さく書きます。



小さい「っ」

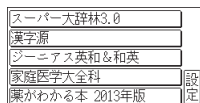


大きい「っ」

手書きパッドの他の機能

手書きパッドは、手書き入力以外にも、状況に応じて機能が切り替わります。下記に主に表示される画面を示します。

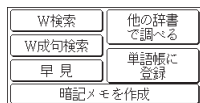
●My辞書画面



My辞書に設定されているコンテンツ名が表示されません。コンテンツ名にタッチすると、そのコンテンツの画面が表示されるので、よく使うコンテンツを登録して利用します。

設定 にタッチするとMy辞書の設定画面が表示されます(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)。

●詳細画面操作画面



コンテンツの詳細画面で表示されます。それぞれタッチすれば、機能を利用することができます。なお、画面によって利用できない機能は薄く表示されます。

●暗記メモ作成画面



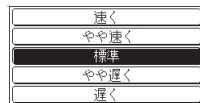
手書き暗記メモを入力するときに表示されます。

●数字入力画面



数字を入力する場面で表示されます。画面に合わせて少しずつ違った画面が表示されます。

●再生速度設定画面



音声など、再生速度が変えられるときに表示されます。

この他にも設定画面や選択画面などが表示されます。

注意 ● **例/解説** が表示されることがあります。コンテンツに解説などが含まれている場合に、タッチして解説などを表示させます。ただし、**例/解説** が表示されていても、解説などが含まれていない場合は、タッチしても何も表示されません。

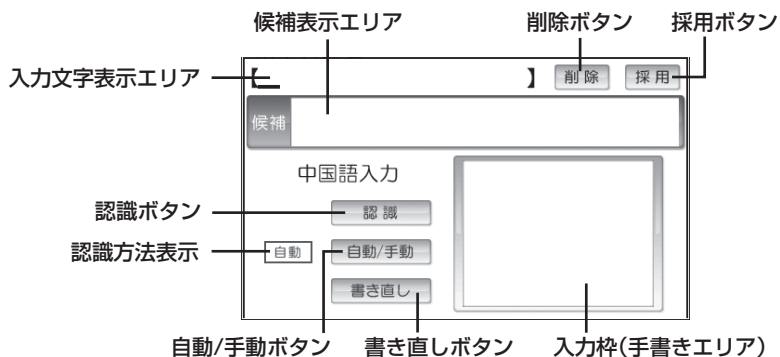
メイン表示画面で文字を入力する

各コンテンツの入力画面では、手書きパッド以外にも、メイン表示画面で漢字や仮名、英字を入力することができます。

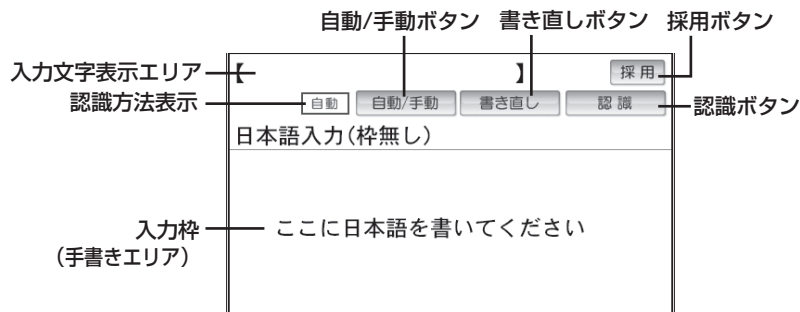
入力方法は、手書き入力と50音かな入力の2つがあります。

メイン表示画面で文字を手書き入力する

メイン表示画面で入力欄にカーソルがあるとき、**手書き大**にタッチすると、中国語、韓国語や漢字源での日本語入力用の1枠手書き入力パッドか、日本語、英語入力用の枠無し手書き入力パッドが表示されます。



注意 • 「漢字源」の「漢字 (1文字)」入力の場面では「入力文字表示エリア」、「削除」ボタンおよび「採用」ボタンは表示されません。



削除 : 入力文字表示エリアに入力された文字を削除するとき 사용합니다。
削除にタッチすると、入力文字表示エリアの一番右の文字が削除されます。

採用 : 入力文字表示エリアに入力された文字・言葉をコンテンツの入力欄へ移して、検索を行います。

認識 : 手書きした文字を認識させたいときにタッチします。自動認識に設定されている場合でも、このボタンにタッチすると直ちに認識が開始されます。

自動/手動 : 手書きした文字を認識させる方法を切り替えます。タッチするたびに自動認識と手動認識が切り替わります。

書き直し : 手書きエリアに書きかけの(認識されていない)文字があるときは、その文字を消去します。書きかけの文字がないときは、入力文字表示エリアにある一番右の文字を消去します。

別候補 : 枠無し手書き入力パッドで表示され、入力文字表示エリアにある語の別候補を表示させるときにタッチします。

候補表示エリア : 入力文字表示エリアにある文字にタッチすると、他の変換候補を表示します。

表示された候補文字にタッチすると、入力文字表示エリアの文字が入れ替わります。

入力文字表示エリア : 調べたい文字・言葉をいったんここへ入力した後、**採用**でコンテンツの入力欄へ移して検索します。

認識方法表示 : 手書きした文字の認識方法を示します(自動/手動)。

自動 : 自動認識

手動 : 手動認識

手書きエリア : タッチペンで文字を手書きします。

枠無し入力画面では、入力文字表示エリアにある文字にタッチすると候補の文字が表示されます。また、**別候補**にタッチすると語の候補が表示されます。

注意 ● 文字を書くときは、強く押さえないで軽く書いてください。メイン表示画面表面やペン先にゴミが付着している状態で強く押さえると、タッチパネルに傷がついたり、破損の原因になります。

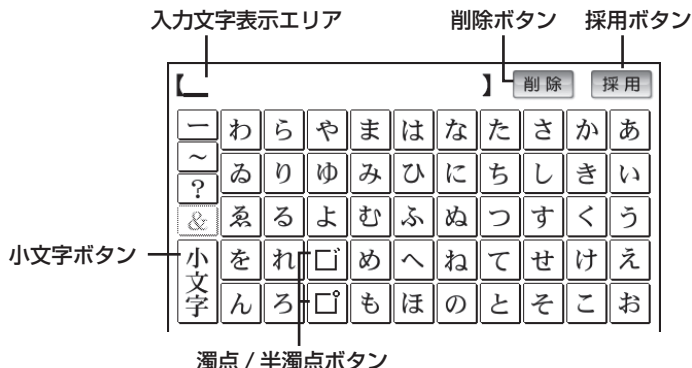
参考 ● 文字を仮名で入れて漢字に変換する機能はありません。
● 次の場合はHome画面の「アクセサリー」－「各種設定」から「タッチパッドの調整」を選んで、メイン表示画面の調整を試みてください。
● 手書きしている文字とペンの位置がずれている。
● 候補の文字にタッチしても、ずれた位置で選択される。
● ボタンが、タッチした位置とずれた位置で働く。
● メイン表示画面で手書き入力する際の注意に関しては、手書きパッドでの手書き入力に注意する内容と同じです。「手書き入力のご注意」(P.33ページ)を参照してください。
● メイン表示画面の手書き入力では、枠数設定はありません。

メイン表示画面で50音かな入力をする

メイン表示画面で50音かな入力をする方法を説明します。

文字の入力画面で**50音キー**をタッチすると、メイン表示画面に50音入力パッドが表示されます。

50音かな入力は、日本語入力時のみ使用できます。



削除 : 入力文字表示エリアに入力した文字を削除するときに使用します。カーソルが文字の最後にあるときに**削除**をタッチすると、カーソルの前(左)の文字が削除されます。カーソルが文字の上にあるときは、その文字を削除します。

採用 : 文字入力表示エリアに入力された文字・言葉をコンテンツの入力欄へ移して、検索を行います。

□ / □ : 「だ」、「ば」など濁音、半濁音を入れるとき、「た」、「は」などの清音を入れた直後に**□**、**□**をタッチします。また、入力文字表示エリアのこれらの文字にカーソルを移して**□**、**□**をタッチすると、清音と濁音または半濁音が変換されます。

小文字 : かなの小さい文字を入れるとき、「や」、「ゆ」、「よ」など、対応する大きい文字を入れた直後にタッチします。また、入力文字表示エリアのこれらの文字にカーソルを移して**小文字**をタッチすると、大/小の文字が交互に変換されます。

入力文字表示エリア : 調べたい文字・言葉をいったんここへ入力した後、**採用**でコンテンツの入力欄へ移して検索します。

辞書の使いかた

辞書の引きかたは、大きく分けると2種類になります。

文字を入力して調べる

- 見出し語や、その読み、スペリングなど、文字を入力して言葉を調べます。
一般的には文字を入力していくと、その文字が先頭に含まれる見出し語を検索してリスト(一覧)表示します。リストから目的の語を選んで、説明内容などを見ます。
- スーパー大辞林の逆引きや“?”、“~”を用いた検索、複数の検索語を入力して行う検索などでは文字を入力した後**検索/決定**を押して検索を行います。

リストの項目を選んで調べる

リストから項目を選んでいって目的の言葉などを調べます。

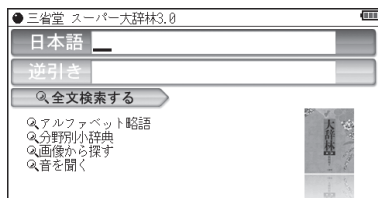
- 参考** ● テストなどを行う場合は操作が異なりますので、それぞれのコンテンツの説明を参照してください。

文字を入力して調べる

【例1】スーパー大辞林で「ひまわり」を調べる

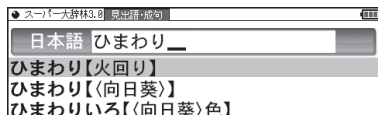
- 1** **辞書メニュー**を押して「国語I」から「三省堂 スーパー大辞林3.0」を選びます。

日本語入力欄にカーソルが表示されます。



- 2** 日本語入力欄に「ひまわり」と入れます。

入力した文字を先頭に持つ語が候補としてリスト表示されます(1字入力ごとに候補が絞り込まれます)。漢字は手書き入力します(☎27ページ)。



3 ▼、▲ で目的の語を選び

検索/決定を押します。

詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

- 画面右上に“↓”“↑”が表示されているときは、そこにタッチまたは ▼ ▲ や ▼ ▲ で画面を送って隠れている内容を確認します。
- 戻る**を押すと前の画面に戻ります。
- 機能 戻る**(リスト)と押すと辞書順(収録順)リスト表示になります。

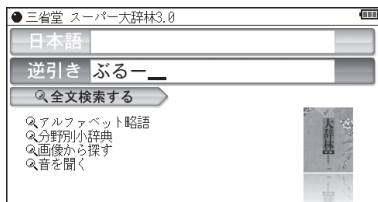


【例2】スーパー大辞林の逆引きで後ろに「ブルー」が付く語を調べる

1 **辞書Xニュー**を押し「国語 I」から「三省堂 スーパー大辞林3.0」を選びます。

2 ▼ で逆引き入力欄を選び、「ぶるー」と入れます。

(逆引き入力欄にタッチして選ぶこともできます。)



3 **検索/決定**を押します。

「ブルー」を後ろに持つ語が候補としてリスト表示されます。



4 ▼、▲ で目的の語を選び **検索/決定**を押します。

(目的の語にタッチします。)

詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

新しい言葉を引くときは

クリアにタッチして入力画面に戻り、読みなどを入れます。

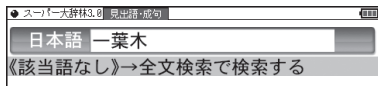
詳細画面では、キーで文字を入れると入力画面に戻りますので、読みなどを入れます。

文字を入力中に候補がなくなると

文字を入れていくと候補が絞り込まれていく検索では、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。

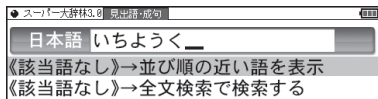
(1) スーパー大辞林の例

(日本語の漢字入力時)

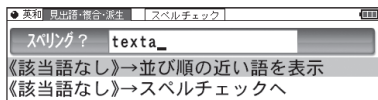


(2) スーパー大辞林の例

(仮名入力時)



(3) 英和辞典の例



参考

- **戻る** を押したときは、入力画面に戻ります。
- (2)、(3) の例で、**検索/決定** を押すと、50音順またはアルファベット順で、入力した仮名(読み)またはスペルよりも後の語がリスト表示されます。
- (1)、(2) の例で、「《該当語なし》→全文検索で検索する」にタッチすると全文検索(☞45ページ)の画面が表示されます。
- (3) の例で、「《該当語なし》→スペルチェックへ」にタッチする(または**切替**)を押すとスペルチェック画面が表示されます(スペルチェック: 本体内マニュアル「使い方の説明」)。

【検索の種類】

検索には次の種類があり、コンテンツによって使い分けられています。

- 絞り込み検索** : 文字を1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。
- 頭出し検索** : 入れた文字が先頭に含まれる語を探し、その語から始まる収録順リストを表示します。該当する語がないときは、並び順で次の語から始まるリストを表示します。
- キーワード検索** : 入れた文字(単語)が含まれる文を探します。英和辞典の成句検索などで用いられます。
- 完全一致検索** : 入れた文字と読みや見出し語、またはスペリングが完全に一致する語を探します。一括検索(☞44ページ)で用いられます。
- 全文検索** : キーワード検索と同様、入れた文字列(単語など)やなぞった文字列が含まれる文、項目を探します。キーワード検索は、コンテンツ内部の決まった用語を探しますが、全文検索は、入力した文字列やなぞった文字列をコンテンツの文章の中から探します。したがって、入力した文字列が文章の中に含まれていれば、その項目が候補として表示されます。

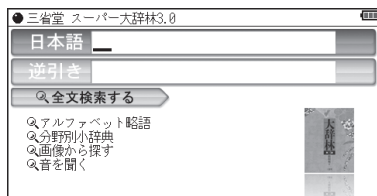
参考

- 検索する語によっては検索に時間がかかることがあります。

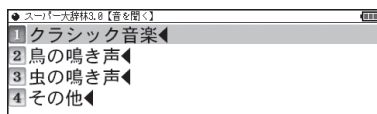
リストの項目を選んで調べる

【例】スーパー大辞林で「音を聞く」を調べる

1 **辞書メニュー** を押し、「国語 I」から「三省堂 スーパー大辞林3.0」を選びます。



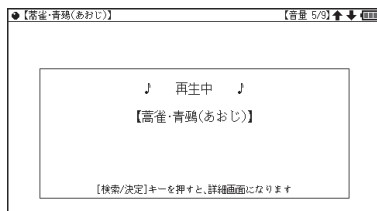
2 **▼**、**▲** で項目 (例えば「音を聞く」) を選び **検索/決定** を押します。
(選びたい項目にタッチします。)



リストが表示されます。

後ろに◀がある項目を選ぶと、もう一段リストが表示されます。

3 手順2と同様にリストの項目を選んでいきます。



鳥の名前を選ぶと鳴き声が再生されます。

4 鳴き声を再生中に **検索/決定** を押すと、説明などが表示されます。



参考 • 音量は **音量小**、**音量大** で調整できます。

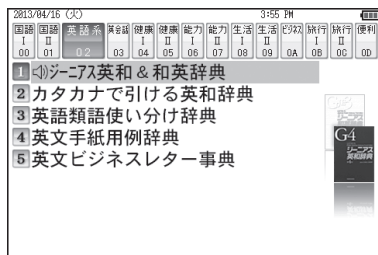
• **戻る** を押すと前のリスト画面に戻ります。

タッチ操作で辞書を引く

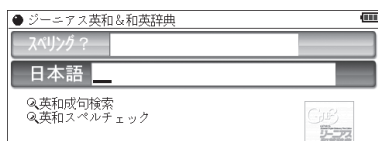
メイン画面(メイン表示)のタッチ操作で辞書を引く場合の基本的な流れを示します。

【例】ジーニアス和英辞典で調べる

1 **辞書メニュー** を押し、分類メニューの「英語」をタッチして選びます。

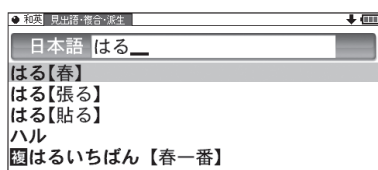


2 個別メニューの「ジーニアス英和 & 和英辞典」をタッチして選び、日本語入力欄をタッチして選びます。



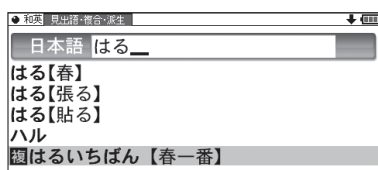
3 手書きパッドなどから、検索する文字を入力します。

候補がリスト表示されます。



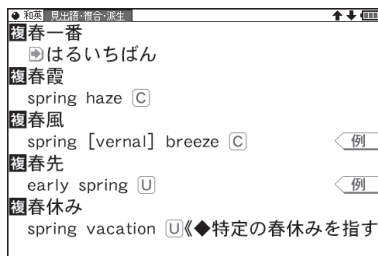
4 表示させたい候補の語にタッチします。

詳細画面に説明などが表示されます。



● 画面右上に↓や↑が表示されているときは、これらのシンボルにタッチして画面(内容)を送ることができます。

● **戻る** を押しと前の画面に戻ります。



複数の辞書を調べる（一括検索）

複数のコンテンツ（辞書など）から言葉を調べることができます。
文字入力中は1字ごとに候補を絞り込む**絞り込み検索**で探し、候補が多い場合などには、**完全一致検索**に切り替えて探すことができます。

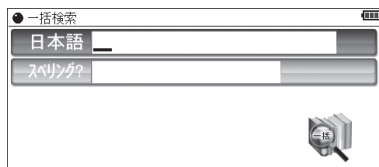
【例】「かいけい」を一括検索しましょう。

この例ではプレビュー表示（☞56ページ）を「切」にして説明しています。

1 **一括検索**を押します。

一括検索入力画面が表示されます。

入力する文字種に合わせて▼、▲で入力欄を選びます（またはタッチして選びます）。

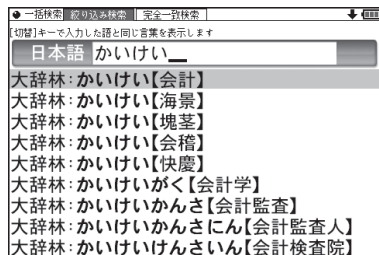


2 日本語入力欄に「かいけい」を入れます。

候補が絞り込まれていきます。

漢字は手書き入力します。

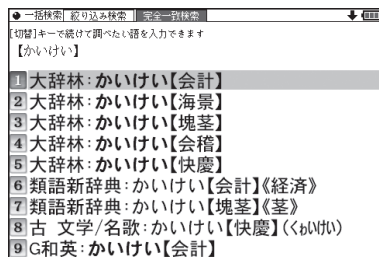
（☞27ページ）



3 完全一致検索で見るときは **切替**を押します（**完全一致検索** タブにタッチします）。

入力した文字と一致する見出し語がリスト表示されます。

- 入力文字の変更は **切替** で絞り込みの画面に戻って行います。



4 ▼、▲で目的の語を選び **検索/決定**を押します。

辞書などの詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

コンテンツ内の全文を調べる (全文検索)

- ◆最大5つの文字列(言葉など)を入れ、それらの文字列が全て含まれる項目を該当コンテンツの文章の中から検索することができます。
- 入力欄は最大64文字入力できます。その範囲で最大5つの文字列を“&”でつないで入力し、検索することができます。なお、1つの文字列は32文字以下にしてください。

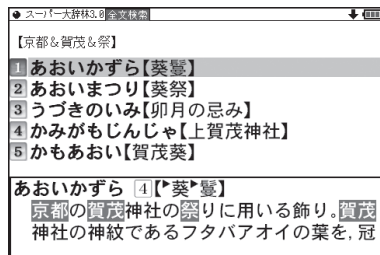
1 各コンテンツ(例えば、スーパー大辞林)の入力/選択画面で、「全文検索する」を選んで「検索/決定」を押します。

全文検索の入力画面が表示されます。

2 文字列(例：京都&賀茂&祭)を入れ、「検索/決定」を押します。

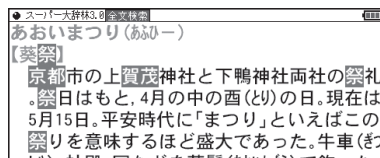
検索が開始され、入力した文字列を全て含む項目がリスト表示されます。

- 「京」「都」などの漢字は手書きで入力します。(☞27ページ)
- 「&」は入力パッドに表示されるボタンにタッチ、または機能N(&)と押して入力します。



3 ▼、▲で表示させたい語を選び「検索/決定」を押すと詳細画面が表示されます。

検索対象とした文字列が反転表示されます。



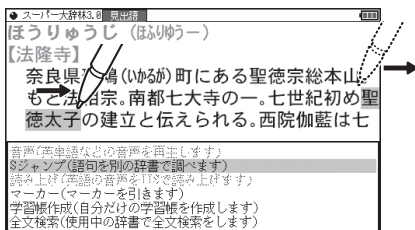
- ◆ 1つの文字列（言葉など）をなぞり、その文字列が含まれる項目を該当コンテンツの文章の中から検索することもできます。

1 例えば「辞書メニュー」を押し、「国語 I」から「三省堂 スーパー大辞林3.0」を選んで日本語入力欄に「ほうりゅうじ」と入れ「検索/決定」を押しして詳細画面にします。

全文検索の入力画面が表示されます。

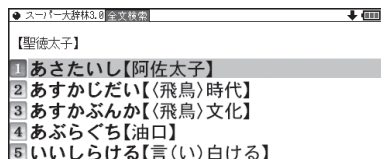
2 文字列(例：聖徳太子)をなぞります。

先頭文字「聖」から最後尾の文字「子」までドラッグします。実行する機能の選択ウィンドウが表示されます。



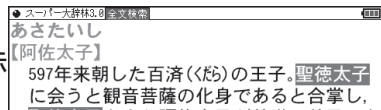
3 実行する機能「全文検索(使用中の辞書で全文検索をします)」にタッチします。

検索が開始され、なぞった文字列を含む項目がリスト表示されます。



4 ▼、▲で表示させたい語を選び「検索/決定」を押すと詳細画面が表示されます。

検索対象とした文字列が反転表示されます。



本製品は、全文検索を実現するためのデータ管理基盤として(株)日立ソリューションズの組み込みデータベースEntier(エンティア)を利用しています。

- 参考**
- 検索する文字列によっては、検索に時間がかかることがありますので、そのような場合は「戻る」で検索を中止し、文字列を変えて検索してみてください
 - 文字列を入力するとき漢字は手書きで入力します。なお、数字は漢数字のみ入力できます。
 - 入力した文字列やなぞった文字列と完全に一致する文字列を検索するので、ひらがな、カタカナ、漢字などの違いは別のもんとして区別します。ただし、「ヴィナス」と「ピーナス」など、一部の外来語の表記の違いや、仮名の大きい文字・小さい文字、アルファベットの大文字・小文字など、区別しないものもあります。詳しくは『本体内マニュアル「使い方の説明」』を参照してください。

画面内の語を調べる (Sジャンプを使う)

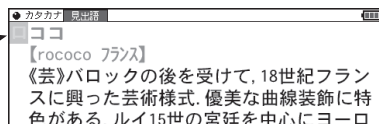
詳細画面に表示されている言葉を、コンテンツ (辞書など) 間を飛び越えて調べます。

- 日本語の漢字、ひらがな、カタカナの語は、範囲指定して調べます。
- 英単語やジャンプマーク (→) が示す語は、カーソルキーなどで選んで、またはタッチして調べることができます。

1 例えば「辞書メニュー」を押し、「国語 I」から「パーソナルカタカナ語辞典」を選んで「ロココ」と入れ「検索/決定」を押しして詳細画面にします。

2 詳細画面で「Sジャンプ」を押します。

■カーソルが表示されます。



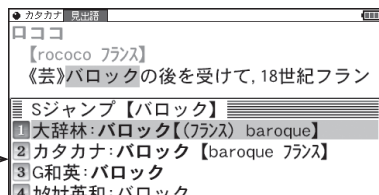
3 調べたい語を選びます。

「バロック」を範囲指定する場合

- 先頭文字「バ」にカーソル「■」を移して「検索/決定」を押し、続いて▶で最後尾の文字「ク」までカーソルを移して「検索/決定」を押します (1文字の指定では最後尾へのカーソル移動は不要です)。
- タッチ操作では先頭の「バ」から最後尾の「ク」までをドラッグします。

ジャンプウィンドウに候補が表示されます。

ジャンプウィンドウ →



- 範囲指定について、49ページも参照ください。
- 指定を解除するときは「戻る」を押すか「クリア」にタッチします。

英単語や「→」マークが示す語を指定する場合

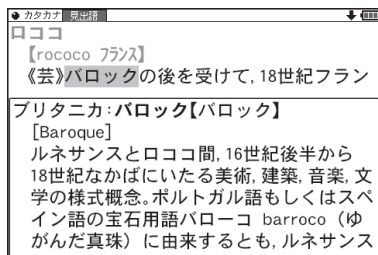
カーソルをその語に移し (→ 49ページ) 「検索/決定」を押します。または、その語にタッチします。

- 参考**
- テスト画面など、画面やコンテンツによりジャンプできないことがあります。
 - **[Sジャンプ]**を押さずにタッチやドラッグをしたときは、操作したい機能の選択ウィンドウが表示されます。「Sジャンプ（語句を別の辞書で調べます）」を選ぶとジャンプウィンドウが表示されます。
 - 候補は、選択した語と一致する語、一致する語がないときは選択した語を先頭を含む語（英単語は一致する語のみ）が表示されます。なお**[→]**が示す語や、1語だけ一致するときはウィンドウに詳細画面が表示されます。

4 ▼、▲で調べたいコンテンツを選び**[検索/決定]**を押します。

ジャンプウィンドウに説明などが表示されます。

画面右上に“▼”や“▲”が表示されているときは**[▽]**、**[△]**などでウィンドウ内を送ることができます。



5 **[検索/決定]**を押してジャンプし、選択した語の詳細画面にします。

コンテンツを指定してジャンプするには

- 手順3で調べたい語を選んで**[大辞林]**や**[英和/和英]**を押すとそのコンテンツ（ジャンプ対象コンテンツ）のみが検索対象になります。

ジャンプについて

- ジャンプ先で、**[クリア]**にタッチするとジャンプを始める前に使用していたコンテンツの入力画面などに戻ります。
- ジャンプ先でジャンプをする、というようにジャンプを重ねた場合、**[戻る]**で最大10回までは戻ることができます。10回を超えてジャンプを重ねた場合、11回目の戻りでリスト画面などへ戻ります。

ジャンプマーク**[→]**のジャンプ

- 各コンテンツの詳細画面で**[→]**マークの後に示される語は同じコンテンツ内でジャンプします。この場合ジャンプ候補は表示されません。

⇒ マークで示す語や英単語の選択

- 画面内に“⇒”で示す語や、英単語が表示されている場合は[Sジャンプ]を押すたびに“■”カーソルが、後ろの“⇒”で示す語や英単語へ移っていきます。画面の最後の語までカーソルが移った後は1行ずつ画面を送り、対象の語が出てくれば、その語にカーソルが移ります。行き過ぎたときは[▲]や[◀]でカーソルを戻してください。

範囲指定について

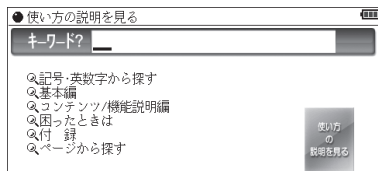
- 1 “■”カーソルが表示されている場合、漢字、ひらがな、カタカナが連続しているときに範囲指定できます。英字、数字、記号、マークなどがあると、そこで範囲指定は止まります。また、範囲指定できない文字、記号、マークなどからドラッグを始めると何も反応せず、範囲が指定されません。
 - 2 “■”カーソルが表示されていない場合、ドラッグで範囲指定をした先頭に漢字、ひらがな、カタカナ、または英字があるとき、その文字列を対象にSジャンプができます。先頭にジャンプ対象外の数字、記号、マークなどがあると、使いたい機能の選択画面でSジャンプが選択できません。なお、コンテンツによっては「・」(中点)などを含んだ文字列で複合語が検索できることもあります。「・」などが検索語の対象になるかどうかは、上記1の操作で範囲指定できるかどうかで判断できます。
 - 3 範囲指定をしているときは画面を送ることはできません。範囲指定したい語が、すべて表示されていることを確認してから操作をしてください。
- 注：XMDFコンテンツには、文字などを図形にして文章の中に配置している場合があります。そのような図形文字はジャンプの対象にならない「範囲指定できない文字」として扱われます。

本体内マニュアル「使い方の説明」を見る

本製品は、内部に『本体内マニュアル「使い方の説明」』を収録しています。本製品の使いかたの説明全般が収録されていますので、必要に応じて、必要な内容をご覧ください。

1 [辞書メニュー] を押し「便利」(便利機能) から「使い方の説明を見る」を選びます。

「使い方の説明を見る」の入力/選択画面が表示されます。

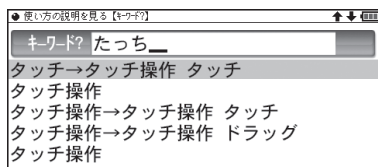


この画面から、次の方法で内容を探し、見ていきます。

キーワードを入力して調べる

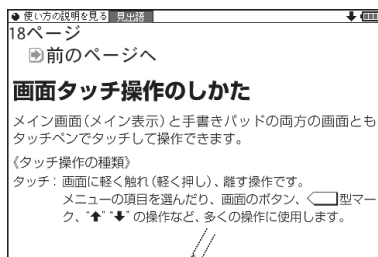
2 キーワード入力欄に探したい言葉(例えば「タッチ」)を入れます。

入力した文字を先頭に持つ語などが候補としてリスト表示されます。



3 見たい言葉を選んで[検索/決定]を押します(または見たい言葉にタッチします)。

選んだ言葉が含まれるページの先頭が表示されます。



4 [▼] [▲] や [▽] [△] で画面(内容)を送りながら読んでいきます。

5 次のページを表示させるときは、ページの最後にある「[▶] 次のページへ」にタッチして[検索/決定]を押します。

- 参考**
- ▶ 次のページへ」を画面に表示させ、[Sジャンプ] [検索/決定] [検索/決定] と押しても、次ページを表示します。
 - ページを開いたときはページの先頭が表示されます。目的の見出しや用語が画面に出ていない場合は画面を送って探してください。

各項目（目次）から調べる

2 手順1の画面で、 で見たい項目（大見出し）を選び **検索/決定** を押します。

中見出しの選択画面が表示されます。

3 同様に中見出し、小見出しと選んでいってページを開き、内容を読みます。

- 参考**
- 「ページから探す」は、「ページの範囲」「ページ数」と選んでいって、そのページを開きます。
 - ページを開いたときはページの先頭が表示されます。目的の見出しや用語が画面に出ていない場合は画面を送って探してください。

- 取扱説明書および本体内マニュアルのデータ（PDF）は、シャープのホームページからダウンロードすることができます。

<http://www.sharp.co.jp/support/index.html>

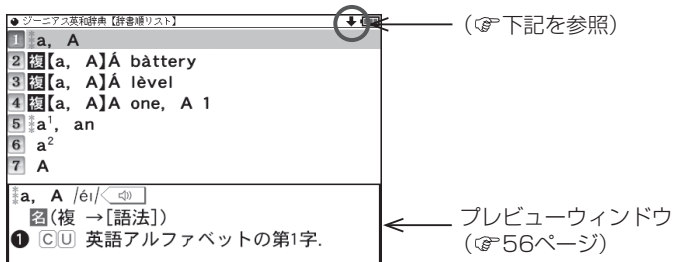
項目の選択と画面送り

リスト表示画面などでの項目の選択と画面送り

英和辞典やスーパー大辞林などの辞書で最初の画面に何も入力せずに **検索/決定** を押すと、リスト(一覧表示)画面が表示されます。

ここでは例として、**英和/和英** **検索/決定** と押し、英和辞典のリスト画面を表示させています。

リスト画面(見出し語(辞書順)リスト)



各項目(各語)を選択する方法

▼、▲ でカーソル(反転表示)を目的の項目へ移動させて **検索/決定** を押します。

または、目的の項目にタッチします。

画面を送って別の内容を見る方法

画面右上に“↓”や“↑”が表示されたときは画面外に隠れている内容があります。

(1) ▼、▲ でカーソルを1行ずつ移動させていくと、最下(上)行以降は画面が1行分ずつ送られます。

(2) ▽、△ で1画面分ずつ送られます。

なお、“↓”や“↑”にタッチした場合も、1画面分ずつ送られます。

- 上記キーを押したままにすると、連続して画面が送られます(画面タッチを除く)。

ドラッグによるスクロール

画面右上に“↓”や“↑”が表示されているときは、ペンのドラッグによって画面をスクロール(画面送り)して、隠れている内容を表示させることができます。

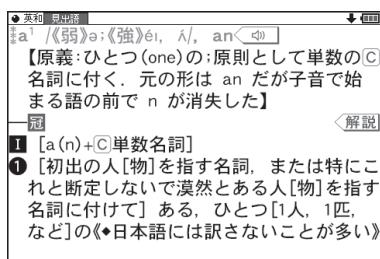
ペンを画面に置いて、そのまままたは下に移動させると、それによって画面がスクロールします。

詳細画面などでの画面送り

前ページのリスト画面で、▼で「a', an」を選び「検索/決定」を押してください(または「a', an」にタッチします)。

「a', an」(見出し語)の詳細画面が表示されます。

詳細画面(1件表示画面)



次(前)の見出し語の内容を見る

「機能」▼(次見出)、「機能」▲(前見出)と押す(「次見出」、「前見出」にタッチする)と、並び順で次または前の見出し語などが表示されます。

詳細画面でのドラッグによる画面送り

画面右上に“↓”や“↑”(“←”や“→”)が表示されているときには、ペンのドラッグによって、画面を送り、隠れた内容を表示させることができます。画面の送りかたは、コンテンツによって異なります。

画面スクロール ペンを画面に置き、上や下に移動させると、それに従って画面がスクロール(1行単位で画面送り)します。

1画面送り : ペンを画面に置き、上や下(右や左)に移動させてペンを離すと1画面送り(1画面単位で画面送り)します。

ペンを斜めに移動させたときは、角度によって「画面送り」と判断される場合と「範囲指定」と判断される場合がありますので、できるだけ上下方向にペンを移動させてください。一度動作が判断されると、その後、ペンを離すまでは、その動作が継続されます。

1画面送りされるコンテンツは

- 動物図鑑
- 植物・昆虫図鑑
- 家庭の健康べんり事典
- すぐ効くよく効くツボ療法
- 冠婚葬祭マナー事典
- その他、電子書籍のサンプルや「コンテンツの説明を見る」の画面
- 新版 季寄せ
- 現代俳句歳時記 春/夏/秋/冬・新年/無季
- 生涯七句であなたは達人
- アロマセラピー図鑑
- 魔法のリセットダイエット

および、ブレーンライブラリー(☞81ページ)で購入した書籍/辞書です。その他のコンテンツおよび、別売の専用辞書カードは画面スクロールになりません。

- 参考**
- 右上に“↓”や“↑”(縦書きのコンテンツでは“←”や“→”)が表示されていないときは、ペンを上下(縦書きのコンテンツでは左右)に移動させても「範囲指定」の動作になります。
 - ジャンプウィンドウやプレビューウィンドウなどのウィンドウ内にペンを置いた場合は「画面送り」はできません。
 - 次の機能、画面ではドラッグによる「画面送り」は行いません。
 - 手紙文作成機能
 - 会話アシスト機能
 - マーカーテスト画面
 - テストを行うコンテンツのテスト画面

画面表示を変える

文字サイズを変える

リスト画面や詳細画面で**文字小**、**文字大**を押すと表示される文字の大きさが、次のように切り替わります。

詳細画面 : 12↔16↔24↔48↔64↔92↔300ドット文字*

リスト画面 : 12↔16↔24↔48↔64ドット文字*

※ 12、16ドット文字以外は輪郭線(アウトライン)で構成された文字であり、ドット数で表すことはできませんが、便宜上、以降は「24ドット文字相当」のように「相当」を付けて大きさの目安を示します。

参考 • コンテンツや画面によっては、文字サイズを切り替えられない場合や、切り替えられるサイズの範囲が異なる場合があります。

表示フォント(書体)を切り替える

表示のフォント(書体)を切り替えることができます。

Homeを押し、「アクセサリー」-「各種設定」-「フォント設定」と選んで、「ゴシック体」または「明朝体」を選びます。

参考 • コンテンツによっては書体(フォント)が固定されていて、「フォント設定」の設定にかかわらず同じ書体で表示される場合があります。また、コンテンツによっては異なる書体が混在する場合があります。

詳細画面を簡条書きで見る(早見機能を使う)

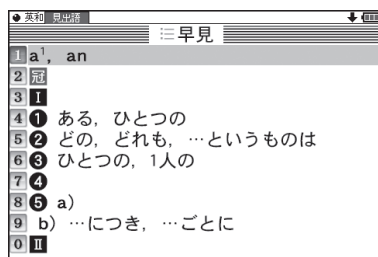
早見機能は、コンテンツの詳細画面の例文や補足説明などを省略し、意味などを簡条書きで表示させることができます。

【例】英和辞典の画面で早見機能を使ってみましょう。

1 **英和/和英** **検索/決定**と押し、▼で「a', an」を選んで**検索/決定**を押し、英和辞典の詳細画面にします。

2 詳細画面で手書きパッドの **早見** をタッチします。

早見画面が表示されます。



3 ▼、▲ で見たい語(意味)を選び **検索/決定** を押します。

(見たい語(意味)にタッチします。)

選んだ語(意味)を先頭に表示した詳細画面が表示されます。

参考 • コンテンツや画面によっては早見機能が使えない場合があります。

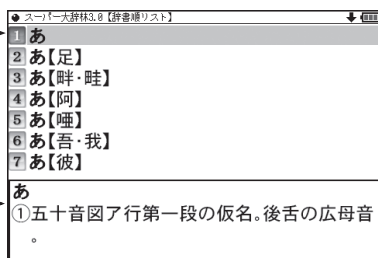
候補の言葉の意味を一部見る(プレビュー表示)

用語(候補)のリスト画面で、説明などの一部を見る機能です。

例えば **大辞林** **検索/決定** と押すとスーパー大辞林の辞書順リストが表示され、先頭の言葉の説明の一部が右または下の窓(プレビューウィンドウ)に表示されます。もし、表示されないときは **機能** **切替** (プレビュー) と押してください。

カーソルがある言葉 →

プレビューウィンドウ
カーソルがある語の
説明の先頭部分を表示 →



- ▼、▲ (またはタッチ) でカーソルを別の語へ移すと、その語の説明などが表示されます。
- **機能** **切替** (プレビュー) と押すごとに、プレビュー表示の「入(下表示)」、「入(右表示)」、「切(なし)」が切り替わります(☞本体内マニュアル「使方の説明」)。

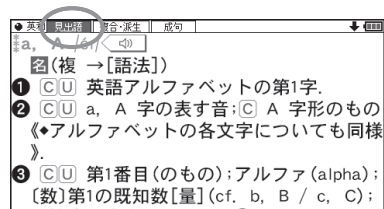
参考 • 漢字源や、タイトルなどの項目を選んでいく形式のリスト画面、窓(ウィンドウ)に表示されるリスト画面などではプレビュー表示は行われません。

画面に複数の [] (タブ) が表示されたとき

英和辞典などでは詳細画面の上部に [] マーク (タブ) が表示されます。タブは、現在の表示の種類 (見出語など) を示します。

タブが複数表示されているときは、関連する内容があることを示し、**[切替]** を押して、またはタブにタッチして切り替え、内容を見ることができます。

ここでは例として、**[英和/和英]** **[検索/決定]** **[検索/決定]** と押し、英和辞典の詳細画面を表示させています。



[切替]



[切替]



[切替]

- **[切替]** の代わりに [] で示すタブにタッチしても切り替わります。

成句を選んで **[検索/決定]** を押せば、その訳語などを見ることができます。

画面に ◀ マークが表示されたとき

◀ 型マークは下記の種類があり、関連する例文や解説、図、表、動画が収録されていることを示します。

画面に表示されているマークにタッチすると収録されている内容が表示されます。

- 例や解説を表示させた後、▶ や ◀ で違う例や解説を順番に表示させることができます (例や解説マークが複数あるとき)。
 - 図や表を表示させた後、違う図や表を表示させるときは [戻る] で図などを閉じて、マークを選び直します (図や表マークが複数あるとき)。
- 終了するときには [戻る] を2回押します。

マークの種類と、表示されるコンテンツ例

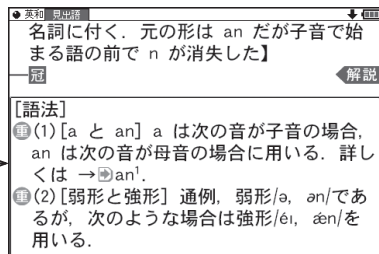
- ◀ [例]、◀ [解説] : 英和辞典、和英辞典など
- ◀ [図] : 漢字源など
- ◀ [表] : サプリメント小事典など
- ◀ [動画] : プリタニカ国際大百科事典
- ◀ [音] (音声マーク) は60ページをご覧ください。
- ▶ (ジャンプマーク) は47~49ページをご覧ください。

【例】英和辞典の画面で例や解説を見ましょう。

1 [英和/和英] [検索/決定] と押し、▼ で「a¹, an」を選んで [検索/決定] を押し、英和辞典の詳細画面にします。

2 内容を表示させたいマークにタッチします。
マークが反転表示になり、内容がウィンドウに表示されます。

例/解説ウィンドウなど →



画面右上に“↓”や“↑”が表示されたときはウィンドウ内に表示されていない部分があります。☑、△などで送って確認します。

3 別の例や解説があるときは **▶** や **◀** で表示させます。

4 終了するときは **戻る** を2回押します。

1回目でウィンドウが閉じ、2回目でマークの反転表示が解除されます。

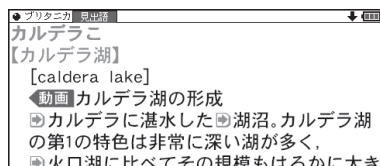
【例】 ブリタニカで動画を見ましょう。

1 **辞書メニュー** を押し「生活I」から「ブリタニカ国際大百科事典」を選びます。

2 「かるでらこ」と入れて **検索/決定** を押します。

3 **動画** マークにタッチします。

動画 マークが反転表示になり、その後、動画の再生が開始されます。



- 動画再生中に **戻る** を押すと再生が停止します。
- 再生停止または終了後 **戻る** を押すとマークの反転が解除されます。



参考 ● 動画再生時に再生される音声の音量は **音量小**、**音量大** で調整できます。

音声を聞く

- ◆初めに適正な音量に調整してください（🔊 下記、および本体内マニュアル「使い方の説明」）。
- ◆スーパー大辞林には、クラシック音楽（一部）や鳥の鳴き声などが収録されています。それらを聴くには、42ページの「リストの項目を選んで調べる」を参照ください。

🔊 マークを表示する（音声を聞く）

辞書メニューで 🔊 マーク付きのコンテンツは、MP3形式の音声データが収録されていて、その箇所が 🔊 マーク（音声マーク）で示されます（ピクチャー字幕リスニングのコンテンツを除く）。

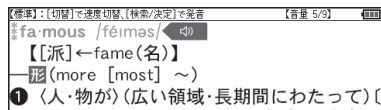
【音声再生方法】

1 例えばジーニアス英和辞典で「famous」の詳細画面を表示させます。

🔊 マークが、再生対象の語や文の後ろ等に表示されます。

2 マークにタッチします。

マークが反転表示（🔊）になり、音声が再生されます。



- 反転表示時（🔊）は **検索/決定** を押すたびに音声が再生されます。
- 🔊 を押して音声マークを反転表示させ **検索/決定** を押しても音声が再生されます。音声マークが複数あるときは、反転表示させて ▼、▶ などを選びます。
- 再生を中止するときや、マークを 🔊 に戻すときは **戻る** を押します。

参考 🔊 を押すと音声再生が始まる場合もあります。

- 🔊 や英単語などが反転（🔊 次項）しているときは一度音声を再生した後、**切替**（または手書きパッド）で音声の再生速度を切り替えることができます。
- イヤホンで音声を聞くときは66ページを参照して接続してください。

音量を調整する

- マーク反転表示（🔊）時に **音量小**、**音量大** で調整します。音量を上げすぎるとスピーカーやイヤホンからの音が割れたり、歪んだりすることがありますので、聞きやすい音になるように調整してください。

注意 ● スピーカーで聞くときは

MP3データはコンテンツによって音の大きさが異なります。
スピーカーで聞いたとき、音量調整を大きくしても音が小さい／音が歪む場合は、付属のイヤホンで聞いていただくことをお勧めします。

MP3形式の音声データは各国のネイティブスピーカー (native speaker) の音声
を収録しています。「百人一首」などでは日本語音声データを収録しています。「スー
パー大辞林3.0」はクラシック音楽(一部)、鳥および虫の鳴き声を収録しています。

音声で聞けるのは・・・

60ページに記載の音声再生、63ページに記載の音声読み上げ機能での読み上げ
などにより音声を聞くことができます。また、ダウンロードコンテンツなどに音
声データが含まれている場合は音声を再生して聞くことができます。

英単語をネイティブの発音で聞く

各コンテンツの詳細画面に表示されている英単語などをジーニアス英和辞
典の音声データを利用して発音させることができます。

〈キーで操作する場合〉

1 和英辞典などで詳細画面を表示させます。

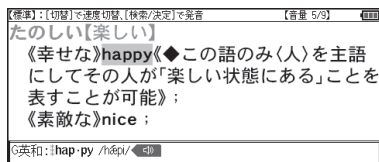
例えば(英和/和英)を押し、日本語入力欄に「たのしい」と入れ、(検索/決定)を
押して詳細画面にします。

2 (🔊)を押します。

先頭の英単語などにカーソルが表示されます。(🔊)マークがあるとマー
クが反転表示されます。

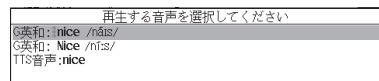
3 発音させたい単語にカーソルを移 し(検索/決定)を押します。

英和辞典が参照され、ウィンドウに
候補が表示されます。(右の例では
音声も再生されます。)



● 音声データが収録された英単語などが1つだけ見つかったときは
上の例のように、自動的に音声を再生します。

● 英単語などが複数見つかったときは
選択ウィンドウに表示される候補
を選び(検索/決定)を押すと音声
が再生されます。



- 音声再生を途中で止めるときや、画面を戻るときは **戻る** を押します。
- ネイティブ音声データが収録されていない英単語が見つかったときは 選択ウィンドウに「TTS 音声」と表示した候補が表示されます。その候補を選んで **検索/決定** を押すとTTS音声で読み上げられます。

参考 ● TTS音声により、単語などが読み上げられているときは、画面右上に **TTS** シンボルが表示されます。
TTS：合成された音声での読み上げ（下記、65ページ）。

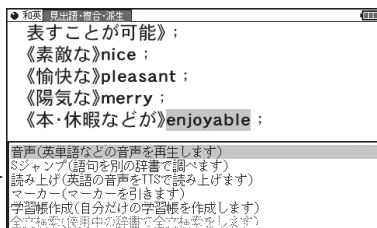
〈画面タッチで操作する場合〉

1 和英辞典などで詳細画面を表示させます。

前ページと同じように、**たのしい【楽しい】** の詳細画面にします。

2 発音させたい単語にタッチします。

単語が選ばれ、実行する機能の選択ウィンドウが表示されます。



3 実行する機能「音声(英単語などの音声を再生します)」にタッチします。

〈キーで操作する場合〉の手順3の後の画面と動作になります。

- 英単語が複数見つかった場合は、選択ウィンドウに候補が表示されます。その候補にタッチすれば音声再生されます。

参考 ● 先に **🔍** が押されて単語が反転している(カーソルが表示されている)ときは、手順2で単語にタッチしても機能の選択ウィンドウは表示されません。

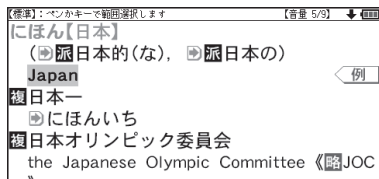
英語例文などの読み上げ (TTSでの音声読み上げ)

多くの収録コンテンツで、表示される英単語や英語例文、数字などをTTS (Text To Speech : 合成音声) で読み上げさせることができます。(☞65ページ「TTSによる音声読み上げ機能について」)

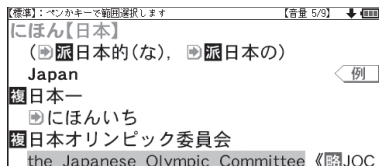
範囲を指定して読み上げさせる

1 例えば和英辞典などの詳細画面で機能「**例文**」(読み上げ) と押します。

■カーソルが表示されます。



2 **▼**、**▶**などでカーソルを読み上げたい範囲の先頭の単語へ移して**検索/決定**を押し、**▶**でカーソルをのぼして範囲を指定します。



3 **検索/決定**を押します。

範囲指定した文が読み上げられます。

- 再生中に**戻る**を押すと再生が中止されます。読み上げ終了後に**戻る**を1回押すと範囲指定が解除され、もう1回押すと■カーソルが消えます。

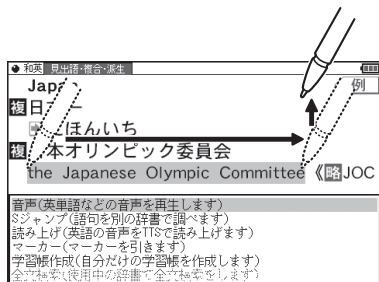
〈画面タッチで操作する場合〉

詳細画面で読み上げさせたい範囲の先頭から最後の単語までドラッグして、画面からペンを離します。

実行する機能の選択ウィンドウが表示されます。

実行する機能「読み上げ (英語の音声をTTSで……)」にタッチします。

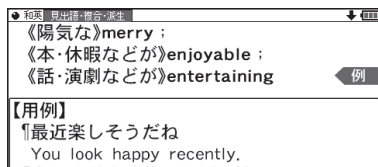
範囲指定した文が読み上げられます。



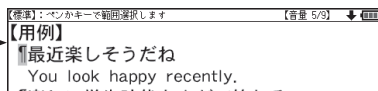
- 参考**
- 範囲指定できるのは、半角のアルファベット、数字です。それ以外の文字や記号があると、範囲を広げることができません。また、文末の改行を超えて範囲を広げることができません。
- なお、英文の途中にカッコで囲まれた部分がある場合、カッコで囲まれた部分を含んだ範囲を指定できる場合がありますが、カッコ内は発音しません。
- 選択できる範囲は画面に表示されている内容のみです。必要な文全体を画面に表示させてから範囲指定をしてください。
 - 単語などの音声の再生速度は一度再生した後、**[切替]**や手書きパッドで切り替えることができます。

例文を読み上げさせる

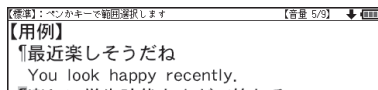
1 例えば「たのしい【楽しい】」などの詳細画面に**[例]**が表示されているときは、マークにタッチして例文を表示させます。



2 **[機能]** **[例]**（読み上げ）と押します。詳細画面に用例が表示され、**[カーソル]**が表示されます。



3 **[カーソル]**を読み上げたい例文の例文マーク**[例]**へ移し**[検索/決定]**を押します（または例文マークにタッチします）。



例文が読み上げられます。

- 読み上げ終了後**[戻る]**で前の画面に戻ります。

- 参考**
- 例文内のカッコで囲まれた語は読み上げません。
 - 上の例では、**[例]**マークに例文が収録されている場合について説明しましたが、詳細画面の解説などの中に例文が収録されている場合は、手順1の操作は行いません。

例文を読み上げ可能なコンテンツと例文マーク

- ◆ 英語例文の読み上げ可能な主なコンテンツと、〈 〉内に例文マークを示します。
 - 故事ことわざ辞典〈英語〉
 - ジーニアス英和辞典、ジーニアス和英辞典〈¶〉
 - 英会話とっさのひとこと辞典〈・〉、〈▷〉、〈▶〉、〈↔〉、〈→〉
 - 英会話Make it!〈・〉、〈A:〉、〈B:〉、〈C:〉
 - 英語類語使い分け辞典〈・〉
 - 旅行会話〈英〉

TTSの読み上げ機能が働かないコンテンツ

- ◆ 次のコンテンツではTTSでの読み上げ機能は働きません。
 - ナンプレワールド
 - 銀星将棋
 - リバーシ
 - 集中! 思考アンサー 5
 - 即答! 瞬間アンサー 5
 - 漢検ドリル
 - 新TOEIC® テスト 完全攻略
 - 歴検チャレンジ!
 また、テスト機能があるコンテンツのテスト画面でも働きません。

TTSによる音声読み上げ機能について

TTSによる音声読み上げ機能は音声合成技術により英単語などを読み上げます（会話アシストでは、中国語も読み上げます）。

音声読み上げ機能は、英単語や英語例文および中国語などを一切の誤りなく読み上げること保証するものではありません。また、

- 英語以外（ドイツ語など）を読み上げた場合、英語と見なして読み上げるため発音は正しいものではありません。
- 同じつづりで意味合いにより発音が異なる語などは正しく発音されないことがあります。

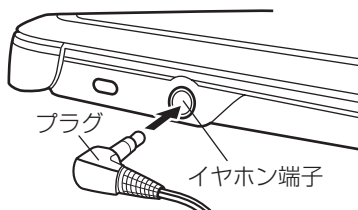
なお、お客様または第三者が本機能の使用により生じた損害、逸失利益につきましては、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社および使用許諾権者は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

イヤホンで音声を聞くときは

付属のイヤホンで音声を聞くときは、イヤホンのプラグを本体左側面のイヤホン端子に接続します。

1 **[入/切]**を押して電子辞書の電源を切り、イヤホンのプラグをイヤホン端子に接続します。

- プラグは奥まで完全に差し込んでください。
- プラグの抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを引っばると故障の原因になります。



2 電子辞書の電源を入れ、音声を再生します(60ページ参照)。

- **[音量小]**、**[音量大]**で、適正な音量に調整してください。

参考

- 内蔵スピーカーで音声などを聞くときはイヤホンのプラグをイヤホン端子から抜いておいてください。
- イヤホンは、付属のイヤホンをお使いください。市販のイヤホンを使った場合、音声が正しく聞こえないことがあります。

ピクチャー字幕リスニング機能を使う

ピクチャー字幕リスニング機能(以降、字幕リスニングと記載)は会話文を音声で読み上げながら、その文章を表示させていく機能です。本機能対応コンテンツとして「リトル・チャロ」と「英語名演説・名せりふ集」を収録しています。

ピクチャー字幕リスニング再生をする

1 **[辞書メニュー]**を押し、「英会話」から「リトル・チャロvol.1」を選んで**[検索/決定]**を押します。



再生方法の選択画面が表示されます。

前回のファイルを再生：前回再生していると濃く表示され、選択すると前回再生していた項目(ファイル)を再生します。

目次を表示：分類(フォルダ)、項目(ファイル)を選んでいって再生させます。

2 ここでは「目次を表示」を選び、**検索/決定**を押します。

分類(フォルダ)の選択画面が表示されます。

3 分類(フォルダ)を選んで**検索/決定**を押し、再生したい項目(ファイル)を選んで**検索/決定**を押します。

選んだ項目(ファイル)が再生されます。

- 参考**
- 音声再生される(された)英単語の色が変わり、移動していきます。字幕リスニングコンテンツによっては、音声再生されるのが単語単位ではなく、1文単位のものがあります。その場合、1文がカラーの線で示され、1文単位で移動していきます。なお、英語以外の言語は1文単位で示されます。
 - 再生中に再生速度を切り替えるときは、右下にある**速度**をタッチして、順番に切り替えます。

再生の操作

次のキーで再生時の操作をします。

- ⏮** (🎧) : 再生中のデータ(ファイル)の先頭へ戻って再生します。先頭から3秒以内に押すと同じフォルダ内で並びが前のデータ*1を再生します。
- ⏪** (🎧) : 同じフォルダ内で並びが次のデータ*2を再生します。
- ⏴** (🎧) : 再生中のデータ(ファイル)内で、一文前に戻ります。ただし、文の再生開始から3秒を超えているときは、再度その文の先頭から再生します。
- ⏵** (🎧) : 再生中のデータ(ファイル)内で、一文次へ進みます。
- ⏮** (🎧) : 再生を中止して、前の画面に戻ります。
- 検索/決定** (🎧/🎧) : 再生の一時停止、解除を交互に行います。

- 画面にタッチすると、タッチした文または単語の先頭から再生します。

*1 繰り返し再生設定を「全ファイル(選択フォルダ内)」に設定している場合(📖69ページ)で、フォルダ内の先頭データ再生時は、並び順で最後のデータを再生します。




*2 繰り返し再生設定を「全ファイル(選択フォルダ内)」に設定している場合で、フォルダ内の最後のデータ再生時は、並び順で先頭のデータを再生します。



- 注意**
- 再生中はオートパワーオフ機能が働きません。電池が消耗しますので、再生状態のまま放置しないでください。

- 参考**
- 再生中の画面の右上に**HELP**ボタンが表示されます。このボタンにタッチすると使い方の説明が表示されます。

画像とテキストの表示を切り替える

1 コンテンツ再生中に、左下の 、、 をタッチします。
タッチした表示画面に切り替わります。


-  : 画像のみ表示
-  : 画像とテキストを表示
-  : テキストのみ表示

- 参考**
- 画像とテキストの表示が切り替えられるのは、ピクチャー字幕リスニングコンテンツのみです。画像のない字幕リスニングコンテンツは、常にテキストのみで表示されます。
 - 、 で画面を切り替えることもできます。

表示する言語を切り替える

1 コンテンツ再生中に、右下の **言語** をタッチします。
画面表示が切り替わります。

日本語表示画面

リトル・チャロvol.1 (停止) [日本語] [音数5/9] 


ニューヨークのJFK空港(ジョン・F・ケネディ空港)。ここは世界最大級の、活気みなぎる空港です。穏やかな春の午後、今日何か起ころうとしています。

ウチの子、なかなか出てこないけど、どうしちゃったのかしら。

おたくのペットはワンちゃんですか？

ワンちゃん!? ご冗談はよして! 犬は大嫌いですよ。吠えてばかりなもの。ウチのシャーリーは美人のヘビちゃんですからね。それもとびきりきれいな縞模様つき!

英語・日本語同時表示画面

リトル・チャロvol.1 (停止) [同時表示] [音数5/9] 

This is JFK Airport in New York. It's one of the world's largest and busiest airports. It's a calm spring afternoon. Today, something unusual is about to happen.

What's taking my girl so long to come out?

ニューヨークのJFK空港(ジョン・F・ケネディ空港)。ここは世界最大級の、活気みなぎる空港です。穏やかな春の午後、今日何か起ころうとしています。

ウチの子、なかなか出てこないけど、どうしちゃったのかしら。

- 参考**
- 英語・日本語同時表示はテキストのみ表示のときに実行できます。

再生速度を設定する

字幕リスニングの再生速度を設定することができます。

1 字幕リスニングの各選択画面(リスト画面)で **設定** をタッチします。
字幕リスニング設定画面が表示されます。

設定する項目を選択してください 

- ① 再生速度設定
- ② 繰り返し再生設定

2 「再生速度設定」を選び **検索/決定** を押します。
再生速度設定画面が表示されます。

3 ▶ を設定したい項目へ移し **[検索/決定]** を押します (または画面にタッチします)。

再生速度が設定され、字幕リスニング設定画面に戻ります。

4 **[戻る]** を押して (**[戻る]** をタッチして) 元の選択画面 (リスト画面) に戻ります。

繰り返し再生を設定する

次の繰り返し再生を設定することができます。

- オフ** : 繰り返し再生を行いません。
再生を開始したフォルダ内のデータをリストで表示された順番に、最後まで再生して終了します。
- 1ファイル** : 再生を開始したデータ (ファイル) を繰り返し再生します。
- 全ファイル (選択フォルダ内)** : 再生を開始したフォルダ内のデータをリストで表示された順番に繰り返し再生します。

1 前ページの字幕リスニング設定画面で「繰り返し再生設定」を選び、**[検索/決定]** を押します。

繰り返し設定画面が表示されます。

2 ▶ を設定したい項目へ移し **[検索/決定]** を押します (または画面にタッチします)。

繰り返し再生が設定され、字幕リスニング設定画面に戻ります。

3 **[戻る]** を押して、元の選択画面 (リスト画面) に戻ります。

参考 • 字幕リスニングコンテンツはWebサイトからダウンロードしてご購入いただき、本体またはmicroSD/microSDHCメモリーカードに入れてご利用いただくことができます。

会話アシスト機能を使う

預けた荷物が出てこない・・・、注文が伝わらない・・・、海外旅行でトラブルはつきものです。そんなとき、会話アシスト機能が利用できます。

本機能はキーワードから日本語例文を探し、対応する英文または中文をTTSによる合成音声で読み上げさせることができます。

本機能ご使用時のご留意点

- 本機能の例文抽出、生成、翻訳、発音はすべてが正しく行われるものではありません。本機能の使用により生じた損害、逸失利益について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機能は旅行会話に関係する例文のみ収録しています。
- 例文が長い場合、発音操作から発音開始までに時間がかかる場合があります。
- 例文抽出時、同じ例文が複数表示されることがあります。これらの例文は、それぞれ使われる場面が異なり、入れ替えできる単語が異なります。単語を入れ替えるときは、目的に適した入れ替え単語が出る例文をお選びください。
例) “これ” と “料理” の2つのキーワードで会話文を検出した場合
『これは何という料理ですか?』という例文が2つ出ますが、入れ替えられる単語が下記のように異なります。
『料理』を入れ替える場合
1 文目 飲み物、ピザ、ステーキ、ハンバーグ 等
レストランでの使用を想定した単語
2 文目 宝石、鞆、スーツケース、デイパック 等
買い物での使用を想定した単語
- 本機能はキーワードが少ない場合や、組み合わせが適切でない場合は、文章的・意味的に正しくない例文が抽出されることがあります。
例 キーワード「飛行機、駅」→ 例文「駅で飛行機を待ちます。」など
キーワードは、より適切で詳しいものを選ぶほうが目的に近い例文を抽出することができます。
- キーワードの表現の微妙な違いで候補が出なかったり、抽出される例文が異なったりします。目的の候補や例文が出ない場合は表現を変えてみてください。
例 「どれくらい」、「どのくらい」(キーワードの候補にありません)
「どれぐらい」、「どのぐらい」(抽出される例文が異なります)
- 例えば「行く」、「行きたい」、「行きます」のように、語形が変化する語は、現在形の**終止形**で入力してください。例えば「いく」と入力して「行く」をキーワードに選びます。また、願望や疑問の文は「行く」と、「たい(願望)」や「ますか(疑問)」をキーワードにすると、目的により近い例文を抽出できます。

- 例えば「料理、牛肉」、「料理、鶏肉」のように、同種のキーワードを入力した場合でも、例文の表現や抽出数が異なることがあります。
本製品では、キーワードに対してより適した文章を抽出するようになっているため、似たキーワードでも異なる例文になることがあります。
- 本製品はお客様の利便性を考慮し、現在では不適切とされている言葉(「スチュワーデス」「看護婦」など)も収録しています。
(現在は、「スチュワーデス」は客室乗務員やフライトアテンダント、キャビンアテンダント、「看護婦」は看護師と呼ばれています。)
- 名前について、すべての名字が収録されているわけではありません。データとして収録されていない名字は出力できません。
- 単語により、仮名遣いが違ってても候補が出るように配慮しております。
例 「遠い」の場合 : とおい、とうい、とーい
「偏頭痛」の場合 : へんずつう、へんづつう
「縮む」の場合 : ちぢむ、ちじむ

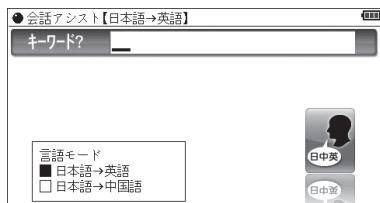
会話文を探し発音させる

【例】「タクシー」、「ポーチ」で会話文を探し、英語で発音させます。

1 **辞書メニュー** を押し「旅行 I」から「会話アシスト」を選びます。

入力待ち画面が表示されます。

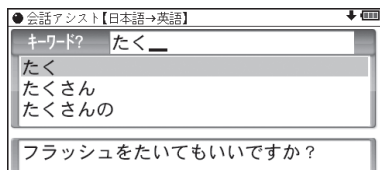
- 切替** またはタッチで言語モードを切り替えることができます(ここでは「日本語→英語」にします)。



2 キーワード入力欄に、例えば「たく」と入れます。

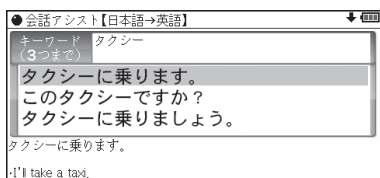
キーワードの候補および会話文の候補が表示されます。

- カタカナ、漢字は手書き入力します。



3 **▼**、**▲** でキーワード「タクシー」を選び**検索/決定**を押します。

会話文欄の候補ヘカーソルが移り、下の欄に訳文と共に表示されます。

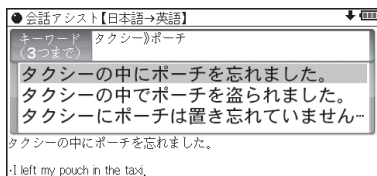


4 手書きパッドの「**キーワード追加**」をタッチする(または▶を押す)と追加入力画面になります。

手順2、3と同様の操作で「**ぼーち**」を入れ、キーワードを選んで「**検索/決定**」を押します。

カーソルが会話文欄へ移ります。

* キーワード欄の「**〃**」はキーワードの区切りを示すマークです。

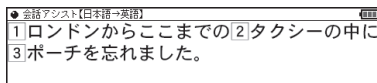


5 ▼、▲で会話文を選んで「**検索/決定**」を押します。

会話文の1件表示画面になります。

6 ㊦を押す(英会話文がカラーでマーキングされます)、**検索/決定**を押すとTTSで読み上げられます。

読み上げ終了後、戻るで1件表示画面に戻ります。



- 参考**
- 英会話文(中国語会話文)にタッチした場合も読み上げられます。
 - 音声読み上げ中に「**音量大**」、「**音量小**」を押すと音量の調整ができます。
 - 会話文をカラーマーキングしたとき、手書きパッドに再生速度の選択ボタンが表示され、再生速度が変更できるようになります。
 - 1件表示画面で手書きパッドの「**英↔中切替**」にタッチすると言語モードが切り替わります。
 - 1件表示画面になったとき、例文がしおりに登録されます。
 - キーワード追加で頭に「**類推**」が表示される例文候補は、入力したキーワードのいずれかを含まない候補です。
 - 手順4などの画面で「**キーワード消去**」にタッチし、消去確認画面でYを押すと、後から入れたキーワードが消去されます。
 - 例文の中の1、2、3など、罫目の数字や英字は、その後ろの単語が入れ替えられることを示します(下記参照)。
 - 本製品の翻訳語は、米語および普通話(北京語を基にした中国標準語)です。

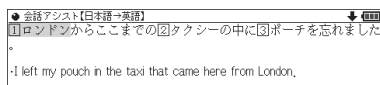
単語を入れ替えて会話文を作る

日本語例文の中の単語を入れ替えて会話文を作り、対応する英文または中文を読み上げさせます。

【例】上記の1件表示画面で「**ロンドン**」を「**ホテル**」に入れ替えます。

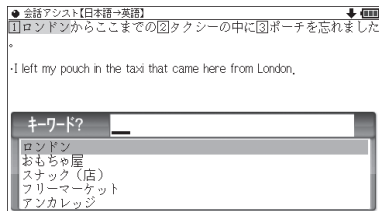
1 1件表示画面で、手書きパッドの「**単語入替**」にタッチします。

単語入れ替え画面が表示されます。



2 ▶、◀で入れ替えたい単語（ここでは「ロンドン」）を選び
〔検索/決定〕を押します。

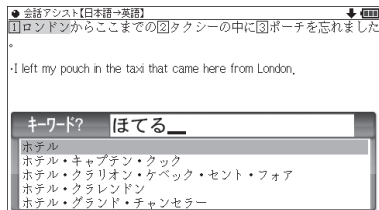
- キーワード入力欄と、選んだ単語に関連する語（入れ替え候補）が表示されます。



3 キーワード入力欄に「ほてる」と入れます。

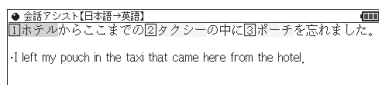
入れ替え候補が表示されます。

- カタカナ、漢字は手書き入力します。



4 ▼、▲で入れ替え候補を選び
〔検索/決定〕を押します。

単語（日本語および対応する英語、中国語の単語）が入れ替わります。



5 手順2～4と同様の操作で、必要な単語をすべて入れ替えます。入れ替え終わったら**〔戻る〕**を押して1件表示画面に戻ります。

6 **〔訳詞〕**を押し、**〔検索/決定〕**を押して英会話文（または中国語会話文）を読み上げさせます。

- 参考**
- 入れ替える語が、数字または英字の場合は入れ替え候補は表示されません。
 - 入れ替え可能な単語を示す番号は**①**、**②**～**⑩**、**A**、**B**の種類があり、それぞれ対応する数字、英字キーで単語を選択することができます。

例文を単語帳に登録する

例文の1件表示画面で**〔単語帳に登録〕**にタッチすると、表示されていた例文が単語帳に登録されます。

登録された例文は、会話アシストの画面で**〔機能〕****〔しおり〕**(単語帳)と押し、リストから選んで表示させることができます。

- 参考**
- 会話アシストの例文にはマーカー機能は使用できません。

カードやパソコンを使う

市販のmicroSD/microSDHCメモリーカードやパソコンを使う機能の説明を行います。

カードの取り付け/取り外し

本製品は、市販のmicroSDメモリーカード、microSDHCメモリーカードを使用することができます。下記内容、76ページ「本製品で使用できるカードについて」をお読みいただき正しくご使用ください。

- 本書では、上記2種類のメモリーカードを区別しないときは**カード**と記載します。

- 注意**
- カードの取り付け、取り外しは**(Home)**を押して**Home画面になったことを確認してから**行ってください。他の状態で行うと未登録のデータやカードのデータが消える、動作しなくなる等の異常が発生することがあります。
 - たて続けにカードの取り付け/取り外し操作を行わないでください。データが消えたり、故障したりすることがあります。
 - カードに強い力を加えたり、端子部に指などで触れたりしないでください。
 - カードはまっすぐ挿入してください。斜めに傾けたまま無理やり挿入すると、破損の原因になります。また、カードの裏表や前後が逆の場合は入りませんので、無理やり押し込もうとしないでください。

カードを取り付ける

1 **(Home)**を押してHome画面にします。

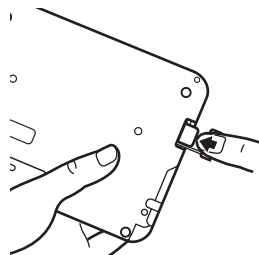
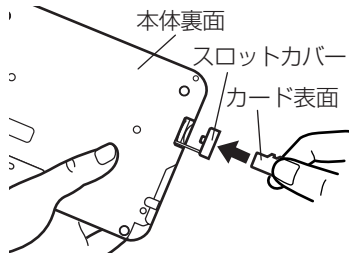
2 スロットカバーを開きます。

- 矢印①部分を引いて少し開き、矢印②部分をまっすぐ引きます。



- スロットカバーを無理に引っばらないでください。無理に引っばると取り付け部のライン(紐)が切れ、取り付けられなくなります。

3 図のように電子辞書の裏面とカードの表面が同じ方向になるようにして、奥まで確実に挿入します。

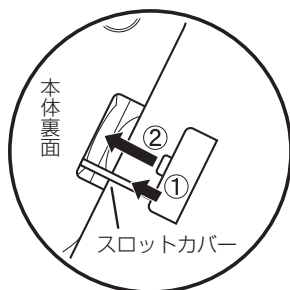


カードの裏表や前後をまちがえないでください。まちがえると、故障したりカードが取り出せなくなったりします。

カードの取り付け、取り外し時に、爪でカードを弾くように指を離すと、**カードが飛び出すことがあります**ので、ゆっくり押し、ゆっくり離してください。

4 スロットカバーを閉じます。

ライン (紐) を本体に挿入していき (矢印①)、矢印②で示すタブを本体に入れます。



5 Home画面で、使用する機能 (アイコン) を選びます。

参考 ● カードの使用に関するメッセージが表示された場合は

● カードが入っていません

カードが装着されていません。カードを正しく装着してください(☞74ページ)。

● このカードでは使用できません

この電子辞書で扱えないカード、データが壊れているなどで、この電子辞書で使用することができません。使用できるカードを装着してください。

● ファイルがロックされているため削除できません (読み取り専用ファイル)

ファイルがロックされているため、削除できません。

● 電源が切れたり、カードが使えないときは

カードを取り付けて電源を入れてもすぐに電源が切れたり、「カードが入っていません」と表示されるときは、電池が消耗している場合があります。109ページを参照して電池を交換してみてください。

カードを取り外す

- 1 **[Home]**を押してHome画面にします。
- 2 「カードを取り付ける」と同様の操作でスロットカバーを開きます。そして、カードの端を指で押し込み、ゆっくり離します。
ロックが外れ、カードが少し出てきます。
- 3 カードを抜き取り、スロットカバーを元どおりかぶせます。

本製品で使用できるカードについて

本製品では、microSDメモリーカード、microSDHCメモリーカードがご使用いただけます。

ただし、これらのカードであっても使用できない場合がありますので、**動作確認済みのカードを次のWebサイトでご確認ください。**

<http://www.sharp.co.jp/brain/>

カードのフォーマット(初期化)について

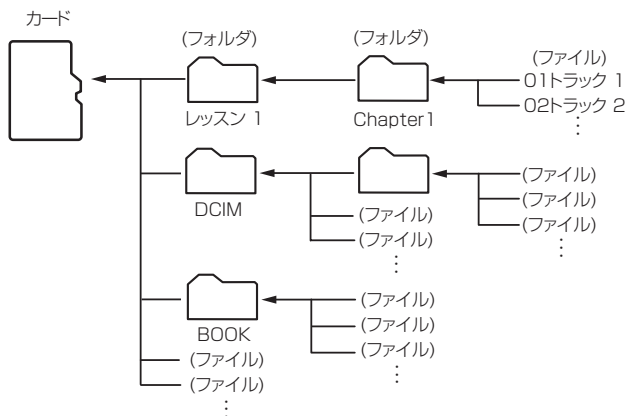
カードのフォーマット(初期化)は、この電子辞書で行ってください。パソコン等でフォーマットを行うと、カードが使えなかったり、データの読み取りに通常より多くの時間がかかったりする場合があります。

表示可能なファイル数とファイル名の長さについて

注: テキストメモは「テキストメモ for Brain 使用説明」(82ページ)をご覧ください。

- 1 カード内のデータ(ファイル)が200件を超える場合は、フォルダを作って、200件以下に分割して入れてください。1カ所でデータが200件を超えると、超えたデータは表示されません。
- 2 ファイル名の長さは、一番上のフォルダからファイルまでの、フォルダ名やファイル名の文字数を加えた合計文字数が拡張子を含めて**248文字以下**になるようにしてください。また、数字、英字、全角ひらがな・カタカナ、漢字をお使いください。特殊な記号や文字は表示されません。

● フォルダ・ファイル構造



パソコンと接続する

パソコンと接続して、本体およびカードのメモリーの内容を操作します。

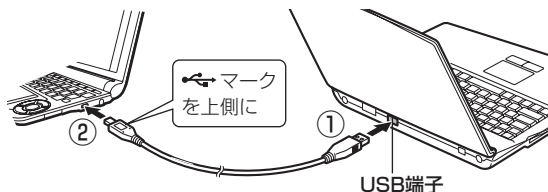
1 [Home] を押し「アクセサリ」－「パソコン接続」を選びます。

パソコン接続の機能選択画面が表示されます。

2 「本体メモリーと接続」または「メモリーカードと接続」を選び [検索/決定] を押します。

パソコンとの接続を求めるメッセージが表示されます。

3 付属のUSBケーブルで電子辞書とパソコンを接続します。




必ず付属のUSBケーブルを使用してください。

4 電子辞書に「パソコンで必要な操作を行ってください」と表示され、パソコンにリムーバブルディスクとして認識されます。

パソコンで、データのコピーや移動など、必要な操作を行います。

- パソコンの操作は、パソコンの説明書を参照ください。

5 パソコンでの操作が終了したら、パソコンから取り外します。

- 1 パソコンの取扱説明書を参照して、「ハードウェアの安全な取り外し」操作を行ってください。(例えば Windows® XPでは、画面右下のをクリックし、表示されるリストから取り外したいハードウェア(デバイス)を選びます。)
- 2 USBケーブルをパソコンおよび電子辞書から取り外してください。

- 注意**
- 画面右上の電池マークが赤く表示されているときは、パソコン接続ができませんので、新しい電池に交換してください。また、9ページもお読みください。
 - コピーや移動などの動作中に絶対に USB ケーブルを抜かないでください。データなどが壊れたり、電子辞書が使用できなくなる恐れがあります。
 - パソコンで、電子辞書の本体メモリーを初期化(フォーマット)しないでください。初期化(フォーマット)すると使用できなくなることがあります。
 - パソコンとの接続中は、電子辞書の画面は暗く(明るさ「1」)なり、電子辞書のキーは働きません。

ダウンロードコンテンツ管理ソフトをパソコンへインストールする・電子辞書と接続する

本製品は、本体内にパソコン用ソフト「ダウンロードコンテンツ管理ソフト」(以降、「管理ソフト」と記載)と、電子辞書とパソコンを接続するドライバソフトが収録されており、付属のUSBケーブルで接続してパソコンへインストールすることができます。

管理ソフトは、弊社のコンテンツ購入サイトへの接続、コンテンツ購入・ダウンロード、電子辞書への転送を実行・管理するプログラムです。

- 注意**
- 画面右上の電池マークが赤く表示されているときは、パソコン接続ができませんので、新しい電池に交換してください。また、9ページもお読みください。

動作環境および対象OS

『管理ソフト』をご使用いただくには、以下の動作環境が必要となります。

電子辞書：本製品

パソコン：対応OSが正常に動作しているWindowsパソコン

- 対応OS
- Windows® XP
 - Windows Vista® (64bit版はサポートしておりません。)
 - Windows® 7
 - Windows® 8

必要な周辺機器 USB2.0インターフェース

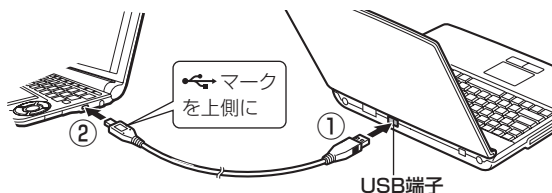
インターネット接続 本ソフトウェアの使用にあたっては、インターネット接続環境が必須

本管理ソフトは1台のパソコンに1本のみインストールして使用いただけます。ご使用いただけるのはインストールしたアカウントユーザーのみです。ご使用になるアカウントでログインしてからインストールしてください。*


※インストール時にサーバーとのリンク情報が作成されるため、電子辞書とパソコンは1対1でなければ使用できません。

管理ソフトをインストールする

- 1 パソコンでソフトウェアを使用しているときは、それらをすべて終了させます。
- 2 電子辞書の[Home]を押し、「アクセサリ」-「パソコン接続」を選びます。
パソコン接続の機能選択画面が表示されます。
- 3 「ダウンロードコンテンツ管理ソフトインストール」を選びます。
「USBケーブルで接続してください」と表示されます。
- 4 付属のUSBケーブルで電子辞書とパソコンを接続します。
 - パソコンのOSおよび設定により、自動的にインストールプログラムが起動する場合とそうでない場合があります。
インストールプログラムが起動した場合は手順6へ進んでください。



必ず付属のUSBケーブルを使用してください。

- 5 インストールプログラムが自動で起動しない場合は、パソコンで、新しく認識されたドライブ (リムーバブルディスク) 内の「setup」をクリックして実行します。
インストールプログラムが起動します。
- 6 インストールプログラムの画面に従って、インストールを行ってください。
- 7 インストールが終了したらパソコンから取り外します。
 - 1 パソコンの取扱説明書を参照して、「ハードウェアの安全な取り外し」操作を行います。(例えば Windows® XPでは、画面右下のをクリックし、表示されるリストから取り外したいハードウェア (デバイス) を選びます。)
 - 2 パソコンと電子辞書からUSBケーブルを取り外します。

管理ソフトを起動させ電子辞書を接続する

1 管理ソフトを起動させます。

インストール時にショートカットをデスクトップに作るよう設定している場合、右のアイコンがデスクトップに表示されます（標準設定で作成されます）。



このアイコンをダブルクリックします。

- アイコンが表示されていない場合は、「スタート」メニューから「すべてのプログラム」→「SHARP ダウンロードコンテンツ管理ソフト Ver.2.0」と選び「ダウンロードコンテンツ管理ソフト Ver.2.0」をクリックしてください。

2 初回起動時は、XMDFリーダー ID取得画面が表示されますので、画面の説明に従って取得します。

XMDFリーダー IDと、XMDFリーダー ID復旧ファイルが提供されます。

これらは、カードやUSBメモリーなどで保存しておくことをお勧めします。

参考 ● XMDFリーダー IDは、ダウンロードしたXMDF形式の電子書籍を表示・再生させるときに必要な著作権保護のためのIDです。

3 パソコンと電子辞書を接続します。

1 電子辞書の**「Home」**を押し、「アクセサリ」→「パソコン接続」を選びます。

2 「ダウンロードコンテンツ管理ソフト」を選び**「検索/決定」**を押します。

パソコン接続画面が表示されます。

3 電子辞書に付属のUSBケーブルで、パソコンと電子辞書を接続します。

4 接続されると電子辞書に「パソコンと接続中!」の画面が表示され、パソコンに電子辞書の登録確認画面が表示されますので、**「登録」**ボタンをクリックして登録します。

- 登録確認画面は、接続した電子辞書が管理ソフトに登録されていないときのみ表示されます。すでに登録されているときは表示されません。

4 管理ソフトを操作して、コンテンツの購入や電子辞書への転送を行います。

◆ ダウンロードコンテンツ管理ソフトの使用方法は、管理ソフトのヘルプを参照してください。

注意 ● パソコンとの接続中は、USBケーブルを抜かないでください。データの破壊や故障の原因になります。

電子辞書を取り外すときは、必ず管理ソフトを終了させてから行ってください。

- パソコンとの接続中は、電子辞書の画面は暗く（明るさ「1」）なり、電子辞書のキーは働きません。

ダウンロードコンテンツの種類と場所

弊社のコンテンツ購入サイト「ブレンライブラリー」からは、電子書籍および辞書・学習・実用書、字幕リスニング、アプリケーションソフト／動画のコンテンツをご購入・ダウンロードすることができます。

パソコンにダウンロードしたコンテンツを電子辞書に転送すると、アクセサリ画面の次の項目に分類して収録されます。

追加書籍（辞書）

電子書籍および辞書・学習・実用書コンテンツ

ピクチャー字幕リスニング

ピクチャー字幕リスニングコンテンツおよび字幕リスニングコンテンツ

追加アプリ／動画

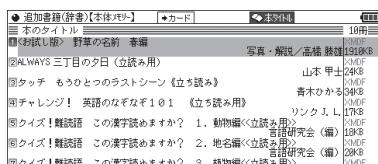
アプリケーションソフトや動画コンテンツ

電子辞書に転送したコンテンツを使用するときは、その種類によってアクセサリ画面の該当する項目を開き、コンテンツを選択します。

なお、パソコンから電子辞書に転送する際、転送先を本体メモリーかSDカード（microSD/microSDHCメモリーカード）かを指定することができますので、もし、転送したコンテンツが見つからないときは、本体メモリーとカードメモリーを切り替えて確認してください。

1 **[Home]** を押し、「アクセサリ」を選びコンテンツの種類に応じて「追加書籍（辞書）」、「ピクチャー字幕リスニング」、「追加アプリ／動画」を選びます。

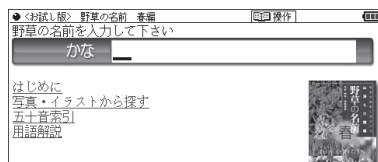
ダウンロードしたコンテンツのリストが表示されます。



参考 • microSD/microSDHCメモリーカードに保存されているダウンロードコンテンツを使用する場合は、あらかじめ電子辞書にカードを取り付けてください。(74ページ)

2 **[▼]**、**[▲]** で使用したいコンテンツを選んで、**[検索/決定]** を押します。

コンテンツが起動します。



参考 • microSD/microSDHCメモリーカードにダウンロードコンテンツがある場合は、最初にカードに入っているコンテンツのリストが表示されます。必要に応じて**[→カード]**または**[→本体]**を選んで、本体メモリーとカードメモリーのリストを切り替えます。

テキストメモ for Brain 使用説明

もくじ

テキストメモ for Brainの使いかた	83
テキストメモの起動と終了	83
1. 文字入力	84
入力文字種	84
1 入力できる文字の種類	84
2 入力文字種の切り替え方法	84
変換方法・入力方法	84
1 音読み、訓読みからの変換(単漢字変換)	85
2 区点コードでの文字入力	85
3 ひらがな、カタカナ、英字変換(強制変換)	85
4 「数字」「記号」「Tab」「 、 」「 。 」「スペース」などの入力	85
5 顔文字・定型文の入力	86
6 ドメイン変換	86
2. ファイルの操作	86
ファイルメニュー	86
1 テキストファイルを開く	87
2 テキストファイルを保存する	88
3 テキストファイルを本体またはカードへコピーする	88
4 テキストファイルを削除する	89
5 テキストファイルの名前を変更する	89
3. フォルダの操作	89
1 カード上の対象フォルダを変更する	89
2 カード上の保存フォルダを新規に作成する	90
3 カード上の保存フォルダ名を変更する	90
4 カード上の保存フォルダを削除する	90
4. メモの編集	91
編集メニュー	91
1 文字を検索する	92
2 文字を置換する	92
5. メモの設定	93
設定メニュー	93
1 フォントサイズの変更/制御文字の表示	93
2 テキストメモの全設定初期化	94
6. 入力の設定	94
入力設定画面	94
1 変換候補の行数設定(「全般」タブ)	95
2 連文節変換での1文字学習の表示、非表示(「全般」タブ)	95
3 近似予測変換の設定(「予測」タブ)	95
4 連携予測変換の設定(「連携」タブ)	95
5 ユーザー辞書(「辞書」タブ)	96
6 定型文・顔文字の修正、登録(「定型文」タブ)	97
7 学習された辞書や、各種設定のリセット(「全般」タブ)	97
7. ショートカットキー	98
1 Sジャンプ キーについて	98
2 Sモードのロックについて	98
あれ?と思ったら	99

テキストメモ for Brain
アプリケーションに関する
お問い合わせ先

富士ソフト株式会社
お客様相談窓口:
fsk-0101@fsi.co.jp

テキストメモ for Brainの使いかた

テキストメモ for Brain (以降「テキストメモ」と記載)は、電子辞書機能とは独立した、文字入力・かな漢字変換機能を持ち、最大32,768文字までのテキストデータを作成できますので、ちょっとした覚え書きから、ビジネスレポートの下書き作成など、幅広くご利用いただけます。

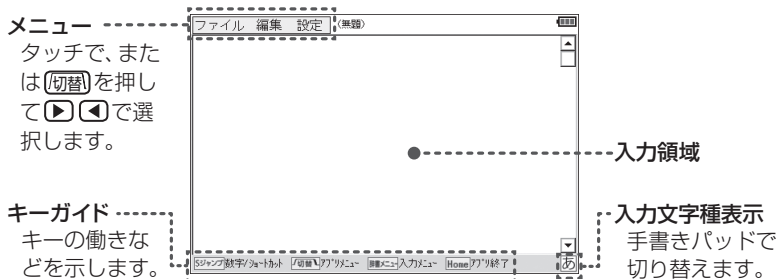
作成したテキストデータは、カードで、またはUSBケーブルで接続してパソコンなどに送り、文章作成などに利用することもできます。

テキストメモの起動と終了

- カードを使用する場合は、先に取り付けておいてください。

[Home] を押し (Home画面にし)、「アクセサリ」－「テキストメモ」を選びます。

テキストメモの**メイン画面**が表示され新規入力画面になります。このメイン画面から、各操作を行います。



テキストメモを終了させるときは **[Home]** を押します。このとき、新規入力したデータ、または編集したデータがある場合は、保存の確認画面が表示されますので、画面のボタンにタッチし、終了させます。

- 参考**
- テキストメモの終了は、メニューの「ファイル」－「アプリケーションの終了」を選んで行います。また、データの保存直後など、文字の候補が表示されていないときに **[戻る]** を押した場合も終了します。
 - テキストメモ使用中にカードが抜き差しされた場合、テキストメモは終了します。もし、このとき入力・編集中的数据がある場合、本体メモリーに保存できる空きがあれば、次のようなファイル名で保存されます。
ファイル名：[日付]_[時刻] : temp.txt (例 130416_142034 : temp. txt)

1. 文字入力

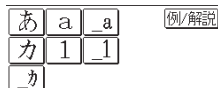
入力文字種

1 入力できる文字の種類

ひらがな 全角カタカナ 半角カタカナ 全角英字 半角英字
全角数字 半角数字 全角記号 半角記号

2 入力文字種の切り替え方法

手書きパッドに表示されている文字種ボタンにタッチして、入力する文字の種類を切り替えます。

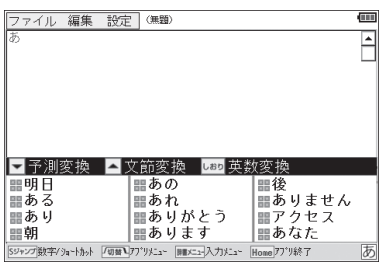


参考

- ひらがな、カタカナの入力は、ローマ字かな入力で行います。50音かな入力および手書き入力はできません。なお、ローマ字入力の綴りは辞書と一部異なりますので、本体内マニュアル「キーボード入力対応表（ローマ字→かな変換表）」を参照ください。
- 英字の大文字を入れるときは、**機能**を押してから入力します。
- **例/解説**ボタンは本テキストメモでは使用しません。ほかの追加アプリケーションなどで使用する場合があります。

変換方法・入力方法

入力文字や文章の流れを把握し、自動的に候補を表示させる、連文節変換、近似予測変換、連携予測変換といった変換機能があります。

近似予測変換	<p>1～6文字の範囲で、ひらがなを1字入力するたびに入力した文字で始まる変換候補が表示されます。この状態で▼またはCtrlを押すと予測候補の先頭を選択することができます。</p>  A screenshot of the handwriting pad interface. The top bar shows 'ファイル 編集 設定 (無効)'. The main area displays the character 'あ'. Below it, a menu is open with three tabs: '予測変換', '文節変換', and '英変換'. Under '予測変換', there are three columns of candidates: '明日', 'ある', 'あり', '朝'; 'あの', 'あれ', 'ありがとう', 'あります'; and '後', 'ありません', 'アクセス', 'あなた'. The bottom status bar shows 'シリンブ数字/フォント / 画面入力/フリック / 画面入力/フリック / Homeアプリ終了'.
連文節変換	<p>文字入力状態で▲または音量小を押すと、自動的に文節を区切り、各文節文字に対して候補を表示します。7文字以上入力して▼を押した場合も、連文節変換になります。文節区切り範囲の拡大/縮小は◀▶で行うことができます。</p>

連携予測変換	入力文字・候補選択を確定すると、これまでの文字入力・変換履歴から推測して、確定した文字に続くと思われる文字の候補が自動的に表示されます。
--------	--

1 音読み、訓読みからの変換（単漢字変換）

漢字の音読み、訓読みを入力して1漢字に変換できます。

文字を入力し、**辞書メニュー**を押すと表示される入力メニューで「単漢字」を選択すると、単漢字の候補を表示します。

参考 • 入力文字に該当する単漢字が存在しない場合は、候補は表示されません。

2 区点コードでの文字入力

辞書メニューを押すと表示される入力メニューで「区点入力」を選択すると、区点コード入力欄が表示されます。入力したい文字の区点コード（数字4桁）を入力すると、そのコードの文字が入力されます。

3 ひらがな、カタカナ、英字変換（強制変換）

文字種の切り替えをせずに文字を入力する場合に利用します。

文字を入力し、**辞書メニュー**を押すと表示される入力メニューで「全ひらがな」「全カタカナ」「半カタカナ」「全英」「半英」のいずれかを選択して変換します。

参考 • 英字に変換する場合は、文字入力後**しおり**を押しても変換できます。

4 「数字」「記号」「Tab」「,」「。」「スペース」などの入力

数字の入力：手書きパッドの文字種ボタンにタッチして文字種を「数字」にし、**1**～**0**で数字を入力します。

または、**Sジャンプ**を押し、**1**～**0**で数字を入力します。

記号の入力：**音量大**で記号パレットの表示、および切り替えをして、目的の記号を選びます。

なお、記号パレットで記号にカーソルを移して**音量小**を押すと同じ記号を連続して入れることができます。

辞書メニューを押すと表示される入力メニューで「記号」を選んだときも記号パレットが表示されます。

Tabの入力：**音量小**でTabが入力されます。ただし、文字確定前や変換中には入力できません。

「,」の入力: **文字大**で「,」(読点)が入力されます。ただし、文字種が英字、数字のときは「,」(コンマ)が入力されます。

「。」の入力: **文字小**で「。」(句点)が入力されます。ただし、文字種が英字、数字のときは「.」(ピリオド)が入力されます。

スペースの入力: **半角**でスペース(全角または半角)が入力されます。

改行: **検索/決定**で改行されます。

5 顔文字・定型文の入力

顔文字や定型文を入力できます。また、これらはご自身で追加登録することもできます。

辞書メニューを押すと表示される入力メニューで「顔文字」または「定型文」を選択すると、それぞれの入力パレットが表示されますので、目的の顔文字または定型文を選択します。

6 ドメイン変換

半角の「@」を入力したとき、画面に「ドメイン候補」が表示されます。候補には「@」の後に続くと思われるメールアドレスのドメインが表示され、選択することができます。

2. ファイルの操作

作成したメモデータを保存したり、呼び出したり、登録名を変更したりする操作を説明します。

ファイルメニュー

テキストメモのメイン画面で、メニュー項目の「ファイル」にタッチ、または**切替**を押すと、ファイルメニューが表示されます。メニューは①タッチする。②前の数字に対応するキーを押す。③カーソルを移して**検索/決定**を押す。のいずれかで選択します。

ファイル	編集	設定
1	新規作成	
2	開く	
3	上書き保存	
4	名前を付けて保存	
5	ファイルのコピー	
6	ファイルの削除	
7	ファイルの名前変更	
8	アプリケーションの終了	

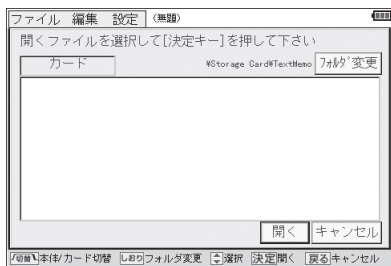
ファイルメニューの項目

新規作成	新しいファイルを開き、編集することができます。※
開く	保存されているテキストファイルを開くことができます。※
上書き保存	現在のファイル名を変更せずに、編集した内容を保存することができます。
名前を付けて保存	現在編集中のファイルに任意の名前を付けて保存することができます。
ファイルのコピー	カードから本体、または本体からカードへテキストファイルをコピーすることができます。
ファイルの削除	カード、または本体に保存されているテキストファイルを削除することができます。
ファイルの名前変更	カード、または本体に保存されているテキストファイルのファイル名を変更することができます。
アプリケーションの終了	テキストメモを終了させることができます。※

※「新規作成」「開く」「アプリケーションの終了」を選択したとき、保存していないデータがあると、保存するかどうかの確認画面が表示されます。

1 テキストファイルを開く

- ① ファイルメニューで「開く」を選択します。
ファイル選択画面にファイルリストが表示されます。
- ② 必要に応じ **本体** または **カード** にタッチし(または、**切替**)を押して)メモリーを切り替えます。
- ③ ファイルにタッチして開きます。



参考 • カード内に複数のフォルダがある場合に、他のフォルダを選びたいときは **フォルダ変更** にタッチし、表示されるフォルダ名を選んで **OK** にタッチします。フォルダ名の前に田マークが表示されているときは、そのフォルダ内に別のフォルダがあることを示します。田にタッチすればそのフォルダ内のフォルダが表示されます。

2 テキストファイルを保存する

上書き保存

- ① ファイルメニューで「上書き保存」を選択します。
ファイルが書き換えられて保存されます。

名前を付けて保存

- ① ファイルメニューで「名前を付けて保存」を選択します。
ファイル保存画面が表示されます。
- ② 必要に応じ **本体** または **カード** にタッチし (または、**切替** を押して) メモリーを選択します。
また、カード内の別のフォルダを選択する場合は **フォルダ変更** にタッチして、フォルダを選んで **OK** にタッチします。
- ③ ファイル名入力欄にファイル名を入力して確定させ **保存** にタッチします。
入力した名前でファイルが保存されます。

参考 ● 入力できるファイル名は最大18文字までです。
● 無題のファイル名で編集したデータを「上書き保存」しようとした場合は、「名前を付けて保存」と同様となります。

3 テキストファイルを本体またはカードへコピーする

カード内のファイルを本体メモリーへ、または本体メモリー内のファイルをカードへコピーします。

- ① ファイルメニューで「ファイルのコピー」を選択します。
ファイル選択画面が表示されます。
- ② 必要に応じ **本体** または **カード** にタッチし (または、**切替** を押して) メモリーを選択し、コピーするファイルを表示させます。
カード内の別のフォルダを選択する場合は **フォルダ変更** にタッチして、フォルダを選んで **OK** にタッチします。
また、カードにコピーする場合は、同様の操作でファイルを入れるフォルダを選んでおいてください。
- ③ **▼** **▲** でファイルを選んで **コピー** にタッチします。
選んだファイルが相手側 (本体メモリーまたはカード) にコピーされます。

4 テキストファイルを削除する

- ① ファイルメニューで「ファイルの削除」を選択します。
ファイル選択画面が表示されます。
- ② 必要に応じ **本体** または **カード** にタッチし (または、**切替** を押し
て) メモリーを選択し、削除するファイルを表示させます。
カード内の別のフォルダを選択する場合は **フォルダ変更** にタッチして、
フォルダを選んで **OK** にタッチします。
- ③ **▼** **▲** でファイルを選んで **削除** にタッチします。確認画面が表示
されますので、**はい(Y)** にタッチします。
ファイルが削除されます。

5 テキストファイルの名前を変更する

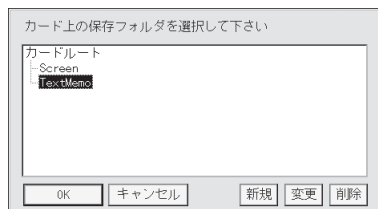
- ① ファイルメニューで「ファイルの名前変更」を選択します。
ファイル選択画面が表示されます。
- ② 必要に応じ **本体** または **カード** にタッチし (または、**切替** を押し
て) メモリーを選択し、名前を変更するファイルを表示させます。
カード内の別のフォルダを選択する場合は **フォルダ変更** にタッチして、
フォルダを選んで **OK** にタッチします。
- ③ **▼** **▲** でファイルを選んで **検索/決定** を押します。
- ④ ファイル名を修正または新しく入れて **変更** にタッチします。
ファイル名が変更されます。

3. フォルダの操作

カード内のフォルダ名変更、新規作成、フォルダ削除、カレントフォルダ (現在操作対象フォルダ) の変更ができます。

1 カード上の対象フォルダを変更する

- ① 先のファイル操作で、カードの
ファイル選択画面にして
フォルダ変更 にタッチします (ま
たは **しおり** を押します)。
カードフォルダ選択画面が表示
されます。



- ② タッチしてフォルダを選び **OK** にタッチします。

カレントフォルダに設定され、ファイルの「開く」や「保存」、「コピー」などの操作で最初に選択されるフォルダになります。

参考 • カードフォルダ選択画面でフォルダ名の前に田マークが表示されているときは、そのフォルダ内に別のフォルダがあり、田にタッチすれば表示されます。

2 カード上の保存フォルダを新規に作成する

- ① 先のカードフォルダ選択画面で作成したいフォルダの親となるフォルダを選択します。
- ② **新規** にタッチし、表示される入力欄に新規作成するフォルダ名を入力して確定させ **OK** にタッチします。
- ①で選択したフォルダの下にフォルダが作成されます。

3 カード上の保存フォルダ名を変更する

- ① 先のカードフォルダ選択画面で名前を変更したいフォルダを選択します。
- ② **変更** にタッチし、表示される入力欄に新しいフォルダ名を入力して確定させ **OK** にタッチします。
- フォルダ名が変更されます。

4 カード上の保存フォルダを削除する

- ① 先のカードフォルダ選択画面で削除したいフォルダを選択します。
- ② **削除** にタッチし、表示される削除確認画面で **OK** にタッチします。
- フォルダが削除されます。

4. メモの編集

テキストメモのデータを編集します。

編集メニュー

テキストメモのメイン画面で、メニュー項目の「編集」にタッチ、または(切替)▶と押すと、編集メニューが表示されます。メニューは

- ① タッチする。
- ② 前の数字・英字に対応するキーを押す。
- ③ カーソルを移して(検索/決定)を押す。

のいずれかで選択します。

ファイル	編集	設定
1	元に戻す	
2	やり直し	
3	切り取り	
4	コピー	
5	貼り付け	
6	検索	
7	上候補	
8	下候補	
9	置換	
0	すべて選択	
A	行ジャンプ	
B	タイムスタンプ挿入	

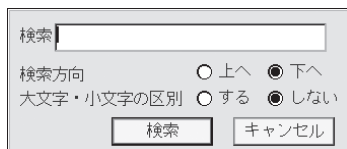
編集メニューの項目

元に戻す	直前に行った編集内容を元に戻します。
やり直し	直前に行った「元に戻す」操作を取り消します。
切り取り	ドラッグなどで範囲指定した文字列を切り取ります。
コピー	ドラッグなどで範囲指定した文字列をコピーします。
貼り付け	コピーした文字列をカーソル位置に貼り付けます。
検索	検索画面を表示します。検索文字列を入力し、テキスト内から一致する文字列を検索します。
上候補	前回検索した文字列を、カーソル位置から上方向に検索します。
下候補	前回検索した文字列を、カーソル位置から下方向に検索します。
置換	置換画面を表示します。検索文字列と置換文字列を入力し、一致する文字列を置換します。
すべて選択	入力されているすべての文字列を選択状態にします。
行ジャンプ	指定行へジャンプすることができます。
タイムスタンプ挿入	カーソル位置へ、現在の日付 / 時刻を挿入します。書式は固定です。例：2013/04/16 00:00:01

多くの編集を続けていくと、編集メモリーがいっぱいになり「メモリーが足りません」と表示して編集メモリーの内容を消去する場合があります。その場合は「元に戻す」で以前の状態に戻すことができなくなります。それ以降の編集内容は新た記憶されていきます。

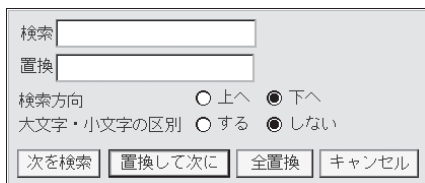
1 文字を検索する

- ① 編集メニューで「検索」を選択します。
検索画面が表示されます。
- ② 検索文字入力欄に検索文字列を入力します。
- ③ 「上へ」「下へ」のどちらかにタッチして文頭方向へ検索するか、文末方向へ検索するか選択します。
- ④ 「する」「しない」のどちらかにタッチしてアルファベットの大きい文字・小さい文字を区別するか、しないか選択します。
- ⑤ **検索** にタッチします。
文字列が検索され、その位置が表示されます。



2 文字を置換する

- ① 編集メニューで「置換」を選択します。
置換画面が表示されます。
- ② 検索文字列、置換文字列をそれぞれの入力欄に入力します。
- ③ 検索方向を選択します。
- ④ 大文字・小文字の区別の有無を選択します。
- ⑤ **次を検索** **置換して次に** **全置換** のいずれかにタッチします。
タッチしたボタンに対応した動作が行われます。



参考 • 検索、置換で入力できる文字列は最大32文字までです。

5. メモの設定

設定メニュー

テキストメモのメイン画面で、メニュー項目の「設定」にタッチ、または **[切替]** **[▶]** **[▶]** と押すと設定メニューが表示されます。

ファイル 編集 **設定**

- 1 アプリケーション設定
- 2 バージョン情報

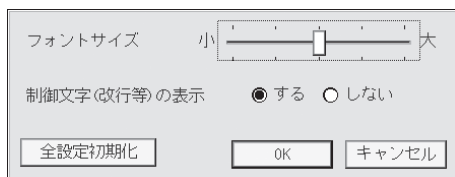
メニューは ①タッチする。 ②前の数字に対応するキーを押す。
③カーソルを移して **[検索/決定]** を押す。
のいずれかで選択します。

設定メニューの項目

アプリケーション設定	テキストメモの表示に関する設定画面を表示します。
バージョン情報	バージョン情報を表示します。

1 フォントサイズの変更／制御文字の表示

- ① 設定メニューで「アプリケーション設定」を選択します。
設定画面が表示されます。



- ② 「フォントサイズ」のバーをタッチやドラッグでスライドさせて文字サイズを選びます。
- ③ 「する」「しない」のどちらかにタッチして制御文字の表示をするか、しないか選択します。
- ④ **[OK]** にタッチして設定します。

- 参考**
- フォントサイズ変更は、メイン画面の入力領域に表示されるデータの文字の大きさを5段階で変えることができます。
 - 制御文字は、改行 (↵)、Tab (>)、スペース (□ または ◻) です。

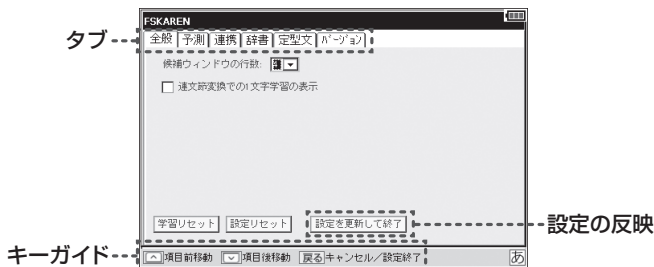
2 テキストメモの全設定初期化

- ① 設定画面で、**全設定初期化** ボタンにタッチします。
アプリ設定・入力設定・学習辞書関連の設定をすべてクリアする旨の確認画面が表示されます。
- ② 画面を確認し、初期化する場合は **OK** にタッチします。テキストメモの全設定が初期化されます。(テキストメモ以外の電子辞書の各設定には影響しません。)

6. 入力の設定

入力設定画面

辞書メニュー を押すと表示される入力メニューで「設定」を選択すると、入力設定画面が表示されます。この画面から各種入力関係の設定を行います。



入力設定画面での項目の選択

キーで操作する場合、ボタンやチェック項目の選択は **△** **▽** キーで行うことができます。タブの切り替えは、**△** **▽** でタブを選択後、**◀** **▶** で行います。

チェックボックスのオン/オフ

項目を選択して **検索/決定** を押します。

設定の反映

「全般」タブの **設定を更新して終了** を選択して設定を反映させます。また、**戻る** を押すと設定を保存するかどうかの確認画面が表示されますので、**はい(Y)** を選択して反映させます。

1 変換候補の行数設定（「全般」タブ）

変換候補ウィンドウの行数を2～5行の範囲で設定することができます。

- ① 入力設定画面で「全般」タブを選びます。
- ② 「候補ウィンドウの行数」の▼にタッチし、表示されるリストから行数を選択します。

2 連文節変換での1文字学習の表示、非表示（「全般」タブ）

「連文節変換での1文字学習の表示」のチェックボックスにチェックを入れる（ON設定にする）ことで、連文節候補に近似予測変換の1文字学習の候補を表示させることができます。

これがONとOFFでは、例えば次のようになります。

- ① 「あさ」を入力し、予測変換候補から「朝ごはん」を選択する。
- ② 「あ」を入力し、連文節変換をする。
1文字学習がONのとき：連文節変換の候補に「朝ごはん」が表示される。
1文字学習がOFFのとき：候補に「朝ごはん」は表示されない。

3 近似予測変換の設定（「予測」タブ）

● 近似予測変換の表示、非表示

「予測」タブの「近似予測変換辞書を有効にする」のチェックボックスにチェックを入れる（ON設定にする）、またはチェックを外す（OFFにする）ことで、表示/非表示を切り替えます。

● 変換候補の優先度の設定（優先候補設定）

「予測」タブの「近似予測変換辞書を有効にする」のチェックボックスにチェックを入れ（ON設定にする）、「優先候補設定」の項目にチェックを入れると、変換候補内の表示順位を変えることができます。ただし、すべての候補順位が必ず変わるとは限りません。

4 連携予測変換の設定（「連携」タブ）

● 連携予測変換の表示、非表示

「連携」タブの「連携予測変換辞書を有効にする」のチェックボックスにチェックを入れる（ON設定にする）、またはチェックを外す（OFFにする）ことで、表示/非表示を切り替えます。

● 顔文字を連携予測変換の候補に表示する（顔文字連携）

「予測」タブの「連携予測変換辞書を有効にする」にチェックを入れ「顔文字の出力」にチェックを入れると、形容詞（楽しい）などを入力したときに、連携候補に顔文字が表示されるようになります。

5 ユーザー辞書（「辞書」タブ）

よく使う単語に読み（見出し語）を付けて、最大250語まで登録することができます。

登録した単語は、読みを入力して変換すると、変換候補に表示されます。

- 同じ見出し語は5件まで登録できます。
- 単語は全角で最大15文字です。
- 見出し語は全角で最大8文字です。
- 見出し語には全角のひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号が使用できます。

● 単語の新規登録

- ① 「辞書」タブの「登録/削除」にタッチします。
ユーザー辞書操作画面が表示されます。
- ② 「新規登録」にタッチします。
- ③ 「見出し語」「単語」を入力し、「品詞」を選択します。
- ④ 「登録」にタッチして登録します。

参考 ● 登録単語の「編集」「削除」「バックアップ」「復元」は、①のユーザー辞書操作画面で行うことができます。
● 辞書のバックアップはカードに保存されます。
● 辞書のバックアップは1ファイルのみ保存することができます。既にバックアップファイルが存在する場合は、上書き確認画面が表示されます。

● 単語の編集

- ① 「辞書」タブの「登録/削除」にタッチします。
- ② 編集したい語をタッチして選びます。
- ③ 「編集」にタッチします。
- ④ 「見出し語」「単語」を編集し、「品詞」を選択します。
- ⑤ 「決定」にタッチして終了します。

● 単語の削除

- ① 「辞書」タブの「登録/削除」にタッチします。
- ② 削除したい語をタッチして選びます。
- ③ 「削除」にタッチし、削除確認画面で「はい(Y)」にタッチします。選んだ語が削除されます。

● ユーザー変換辞書の作成

登録した単語を1つにまとめてユーザー変換辞書を作成します。

- ① 「辞書」タブの「登録/削除」にタッチします。
- ② 「変換」にタッチします。ユーザー変換辞書に変換され、「辞書」タブのユーザー変換辞書欄に表示されます。

● ユーザー変換辞書の使用辞書登録

「辞書」タブのユーザー変換辞書欄のチェックボックスにチェックを入れる(ONにする)と使用できるようになります。

参考 ● 使用辞書登録は最大5件までON設定にすることができます。

6 定型文・顔文字の修正、登録（「定型文」タブ）

よく使う言葉や顔文字を追加登録したり、あらかじめ登録されている定型文、顔文字を修正することができます。

● 定型文・顔文字の変更

- ① 「定型文」タブの「カテゴリー」の▼にタッチし、編集したい定型文・顔文字が含まれるカテゴリーを選択します。
- ② 編集したい定型文・顔文字にタッチして選択します。
下の入力・編集欄に、選択した定型文・顔文字が表示されます。
- ③ 入力・編集欄の定型文・顔文字を修正します。
- ④ 「変更」にタッチして、登録されている定型文・顔文字を書き換えます。

参考 ● 手順④で「追加」にタッチしたときは、修正した定型文・顔文字が追加登録されます。
● 順序を入れ替えるときは、移動したい定型文・顔文字を選択し、↑↓にタッチして移動させたい位置に移します。
● 削除するときは、削除したい定型文・顔文字を選択し「削除」にタッチします。
● 定型文・顔文字の追加・修正をすべて初期の状態に戻すときは「リセット」にタッチして行います。

7 学習された辞書や、各種設定のリセット（「全般」タブ）

● 学習辞書のリセット

学習辞書のリセットでは、「近似予測変換」、「連携予測変換」、「記号一覧」などの学習された変換候補を初期の状態に戻します。

- ① 「全般」タブの「学習リセット」にタッチし、リセット確認画面で「はい(Y)」にタッチします。

● 設定のリセット

設定のリセットでは、「候補ウィンドウの行数」「近似予測変換の設定」「連携予測変換の設定」「顔文字／定型文の変更」などの設定状態を初期の状態に戻します。

- ① 「全般」タブの「設定リセット」にタッチし、リセット確認画面で「はい(Y)」にタッチします。

7. ショートカットキー

本アプリケーションの機能をキーに割り付けてあり、そのキーを押すことにより機能を使うことができます。

1 「Sジャンプ」キーについて

「Sジャンプ」を押すとSモード（数字入力・ショートカットモード）になります。Sモードが有効状態の各キーには、様々な機能が割り当てられています（次ページのショートカット機能表を参照）。

例：「Sジャンプ」(A)と押す → 入力文字列の全選択

2 Sモードのロックについて

次の場合Sモードは解除されずロック状態になります。

- ・ 「Sジャンプ」を押した後の▲、▼、◀、▶ キー
- ・ 「Sジャンプ」を押した後のA、-、Z、J、^、V キー
- ・ 「Sジャンプ」を押した後の数字入力

これらの場合、続けてSモードが機能しているまま範囲選択やコピー、入力などを行うことができます。

再度「Sジャンプ」を押す、または▲▼◀▶A-ZJV キー、数字入力以外の入力操作を行うとSモードは解除されます。

- ・ Sモードでのキーガイド表示

◀▶範囲 A全選択 C北~ V貼付 X切取 G移動 Z戻す F検索 H置換

● 文字未入力状態でのショートカット

機能名	キー
範囲選択	[Sジャンプ] ▲、▼、◀、▶
全選択	[Sジャンプ] A
コピー	[Sジャンプ] C
貼り付け	[Sジャンプ] V
切り取り	[Sジャンプ] X
行ジャンプ	[Sジャンプ] G
元に戻す	[Sジャンプ] Z
やり直し	[Sジャンプ] J
検索	[Sジャンプ] F
上候補	[Sジャンプ] ^
下候補	[Sジャンプ] v
置換	[Sジャンプ] H
スペースの入力	[Sジャンプ] ー / 句読
Tabの入力	[音量小]
記号パレット表示	[音量大]
ページアップ	▲
ページダウン	▼

● 文字入力中の状態でのショートカット

機能名	キー
英字変換	[しおり]
文節変換	[一括検索] / ▲ / [音量小]
文節縮小	[一括検索] / ◀
文節拡大	[大辞林] / ▶

● その他のショートカット

機能名	キー
入力メニュー	[辞書メニュー] / [Sジャンプ] M
テキストメモメニュー	[切替]
「、」「.」の入力	[文字大]
「。」「.」の入力	[文字小]

あれ?と思ったら

症状	説明
入力設定が反映されない	入力設定を反映させるには「全般」タブの [設定を更新して終了] にタッチするか、[戻る] キーを押し、確認画面で [はい (Y)] にタッチしてください。
ファイル保存に失敗する	保存先の本体、またはカードのメモリーの空き容量を確認してください。

困ったときは

よくあるご質問

ご質問内容	対応方法(回答)
表示が暗い・明るい	<ul style="list-style-type: none">● Home画面で「アクセサリー」－「各種設定」－「バックライト設定」－「明るさ調整(メイン表示画面)」を選び表示を見やすい明るさに調整してください(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)。● 日中の屋外などの明るい場所では画面が見えにくくなります。 日陰など、強い光が当たらないようにしてご使用ください。
手書きパッドの表示が濃い・薄い	Home画面で「アクセサリー」－「各種設定」－「手書きパッド設定」－「手書きパッドの表示濃度調整」を選んで調整画面を表示させ、手書きパッドを調整します(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)。
画面のボタンなどにタッチしても反応しない ずれた位置で反応する	Home画面で「アクセサリー」－「各種設定」－「タッチパッドの調整」を選んでタッチパッドの調整をしてください(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)。
手書きパッドやタッチパッドで、タッチした位置と文字が書かれる位置がずれている	手書きパッドやタッチパッドの位置調整をしてください(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)。
手書きパッドやタッチパッドに書いている途中で認識されてしまう	33ページの「手書き入力のご注意」を参照いただき、必要に応じて手動認識をご利用ください。
キータッチ音は鳴らすことはできますか	キータッチ音の「鳴る(入)／鳴らない(切)」を切り替えるときは、Home画面で「アクセサリー」－「各種設定」－「キータッチ音」を選んで設定します(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)。

ご質問内容	対応方法(回答)
調べたい語が出てこない	<p>次のことを確認してみてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●読みかたは正しいですか。別の読みかたではありませんか。 ●「つ」と「っ」など、大きい文字と小さい文字がまちがって入力されていませんか。 ●「ば」と「ぱ」など、濁音や半濁音がまちがって入力されていませんか。 ●「づ」と「ず」、「ぢ」と「じ」などの使いかたが違っていませんか。
調べたい単語が出てこない	単語は変化形ではありませんか。変化形の場合は原形でも調べてみてください。
読みのわからない漢字の調べかたは...	コンテンツの漢字源を使って、手書き入力や部品の読み、部首画数、総画数から調べることができます。
“?”や“~”が使える機能は?	ワイルドカード“?”、ブランクワード“~”は、スーパー大辞林、英和・和英辞典などで使えます。スーパー大辞林の逆引き機能などでは使えません。
ローマ字で思うように入力できない	111～113ページをご覧ください。なおテキストメモのローマ字入力時は、本体内マニュアル「キーボード入力対応表(ローマ字→かな変換表)」を参照ください。
手書きした文字が正しく認識されない	<p>文字を一文字ずつ認識させるときは、1枠入力パッドまたは3枠入力パッドで文字を手書き入力します(☞29、30ページ)。</p> <p>日本語、英語を入力する場合、枠無し入力パッドを使用すれば、複数の文字を書いて認識させることができます(☞32ページ)。</p> <p>入力パッドは 1枠 などのボタンにタッチして切り替えます。</p>
手書きで長音符「ー」が入らない	漢数字の「一」と認識されやすいので、手書きパッドに表示される候補の中から選んでください。
韓国語の文字(ハングル)の手書き入力での目的の文字候補が出ない	韓国語文字(ハングル)には、同じ文字が書体によって違った文字に見えるものがあります(例：잔と잔はスとスが異なって、違う文字に見えますが、同じ文字です)。
「&」が入らない 「&」の使いかたは?	「&」は全文検索の検索用文字列の区切用記号で、全文検索以外の入力欄には入りません。

ご質問内容	対応方法 (回答)
日本語の読み検索を行う場合に英字始まりの見出し語が入力できない	日本語の読みで検索する場合、「ISO」など英字で始まる見出し語は「あいえずおー」のように読みをひらがなで入れます。数字から始まる見出し語も、読みをひらがなで入れてください。 見出し語にカッコ(「」)や中点(・)などの記号がある場合は省略して入れてください。
消費税の税率が変わってしまったら... レートが変わったら...	消費税の税率や、通貨の換算レートは変更することができます。本体内マニュアル「使い方の説明」をご覧ください、設定を変更してご使用ください。
国名などが変わっている古いデータになっている	この製品は、書籍版のコンテンツ(辞書など)のデータを収録しておりますので、その辞書などの記述に合わせております。
検索したリストに同じ見出し語が複数個表示されることがあるのはなぜ...	1つの見出し語に複数の語が収録されている場合、個々の語に対して検索を行うので、同じ見出し語が複数個表示されることがあります。
ジャンプ機能で、他の辞書などにもあるはずの語へジャンプできない	辞書などにより見出し語などに使われる文字の種類や表記のしかたが違うことがあり、このような場合は違う言葉と判断されるためジャンプできません。 例 表記の違い： 敢え無い(スーパー大辞林) 敢えない(和英)
写真が表示できないが...	プログレッシブ形式のJPEGデータなど、JPEGデータでも形式によっては表示されない場合があります。他の形式のJPEGデータを選んで表示させてください。
写真データはどれくらいの容量まで表示できる？	写真は10MBまでのデータを表示できます。大きいデータは表示するまで時間がかかる場合があります。
電子の本(XMDFデータ)の書籍情報に意味不明の日付が表示されるが...	書籍情報の「配布時の刻印情報」に表示される数字などは、本の商品番号などであり、日付ではありません。
音声の再生ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 音量が小さくなっていませんか。Home画面で「アクセサリ」→「各種設定」→「音量」を選び調整してみてください(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)。 ● 電池が消耗している可能性があります。電池を交換してみてください(☞109ページ)。 ● 本体のイヤホン端子にイヤホンのプラグが接続されていませんか。接続されているとスピーカーから音が出ません。

ご質問内容	対応方法 (回答)
時計を合わせる方法は...	Home画面で「アクセサリ」-「各種設定」-「日付と時刻の設定」を選んで設定してください(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)。
凡例(編集方針など)を知りたい	辞書メニューから「便利」(便利機能)-「コンテンツの説明を見る」を選んで、凡例などを確認することができます(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)。
CDデータ転送ソフトで作成したデータ(ファイル)が再生できない	データに登録した名前と本製品に登録した名前は一致していますか。 名前が一致していないと再生できません。
製品購入時に「本体メモリ」に入っていた本のサンプルデータを削除したが、復活させたい	107ページの初期化の操作で本製品を初期状態に戻すと、本のサンプルデータも戻ります。
電源を入れたとき、「データに異常があったため製品を初期の状態にしました」と表示された	電源オフ処理中に電池や電池ぶたが外れたり、強度の外来ノイズや強いショックを受けたりしたときに、単語帳やしおりなどの登録データに異常が発生する場合があります。この場合は、電源を入れたときに製品を初期状態に戻します(☞106ページ)。
X MDFなどの追加コンテンツはどこで購入できるの？	パソコンソフト「ダウンロードコンテンツ管理ソフト」を使って、専用のWebサイトでご購入・ダウンロードいただけます(管理ソフトのインストール：☞78ページ)。
オプションで辞書などのデータをパソコンに取り込んだり、印刷する機器はありませんか	辞書などの内容は各出版社等の著作物であり、著作権保護のうえから、そのようなオプション機器は用意しておりません。
学習帳や手書き暗記メモをカードにコピー(登録)できませんか	辞書などの内容は各出版社等の著作物であり、著作権保護のうえから、カードへコピー(登録)できない仕様としております。
USBに接続して、市販の充電電池を充電できますか	充電することはできません。 充電電池は、それぞれ専用の充電器で充電してください。

故障かな？と思ったら

こんなとき	ここをお確かめください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電池が消耗していませんか(☞9ページ)。 ●電池が正しく取り付けられていますか(☞109ページ)。 上記でないときは本体裏側のリセットスイッチを押してください(☞106ページ「異常が発生したときの処理」)。
すべてのキーが働かない	本体裏側のリセットスイッチを押してください(☞106ページ)。
キーを押したときや画面にタッチしたとき“ピッ”と鳴る／鳴らない	キータッチ音の入り／切りを、Home画面の「アクセサリー」－「各種設定」－「キータッチ音」で選び、切り替えてみてください(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)。
手書き文字が正しく認識されない 手書き入力の方法は？	27～34ページをご参照ください。33ページの「手書き入力のご注意」に手書きするときにご注意いただきたい点も掲載しております。
3枠入力パッド、枠無し入力パッドで 手書き入力した文字がコンテンツの画面に表示されない	3枠および枠無し入力パッドで手書き入力した文字は、 採用 にタッチするまでコンテンツの画面に入力されません。手書き入力した後、 採用 にタッチしてください。
自動的に電源が切れる	この製品には、しばらく使わないと自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能がついています。 電源が切れるまでの時間は、Home画面で「アクセサリー」－「各種設定」－「オートパワーオフ時間」と選び、変更することができます(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)。 なお、本体を閉じると電源は切れます。
電源を入れると、商品紹介や「写真」が表示される	Home画面で「アクセサリー」－「各種設定」－「オープニング設定」と選び、「表示なし」に設定してください(☞本体内マニュアル「使い方の説明」)。

こんなとき	ここをお確かめください
追加音声(MP3)の再生が途中で止まる	MP3データのビットレート(32～256kbps)を確認してください。ただし、可変ビットレート(VBR)のデータの再生はできません。
カードを装着して電源を入れたとすぐに電源が切れる カードを装着しても「カードが入っていません」と表示される	電池が消耗していませんか。電池を交換してみてください(☞109ページ)。カードを認識しなかった場合は、電池を交換後カードを入れ直してみてください。
アルカリ乾電池での使用時間が、記載されている使用時間に比べて短い	使用電池の設定が「充電電池」になっていませんか。「アルカリ乾電池」に設定してください(☞8ページ)。

- これらをお確かめしても症状が発生する、また、これら以外の症状が発生した場合は故障が考えられます。

118ページをご覧ください、「修理品引き取りサービス」をお申し付けください。

参 考

字形について

- この製品に使われている日本語の漢字の字形はJIS X 0213-2004に準拠していますので、一般の辞典などで採用されている文字と字形が異なるものがあります。また、文字の書体は一般の辞典などとは異なります。
- ただし、補助漢字やJISの漢字表以外の漢字も一部含まれています。
- 液晶表示の解像度の制限により、複雑な文字を小さく表示させたとき、線の一部が表示しきれない場合や略字になる場合がありますので、字形を確認する場合は文字サイズを大きくして確認してください。
- 手書き入力で表示される認識文字は、限られたドット数で文字を構成しているため、略字を用いている場合があります。

コンテンツ(辞書など)の表現の違いについて

- この製品は、基本的に各コンテンツ(辞書など)の内容を変更することなく収録しています。このため、同じ語を別々の辞書などで引いた場合、表現などに違いがあることがあります。

コンテンツの内容について

- この製品に収録されている各コンテンツで書籍が刊行されているものの内容は、基本的に書籍版の内容を変更することなく収録しておりますが、画面表示の都合、その他の事情により、各出版社の監修に基づいて一部内容を変更していることがあります。

異常が発生したときの処理

ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれにすべてのキーが動かなくなるなどの異常が発生することがあります。このときは、以下のリセット操作をしてください。

リセット操作

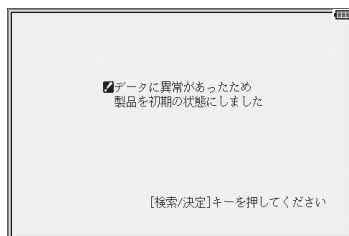
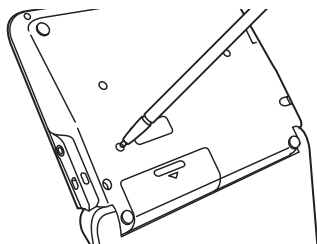
1 本体裏側のリセットスイッチをボールペンなどで押します。

いったん電源が切れ、その後「しばらくお待ちください」と表示された後、日付・時刻設定画面が表示されます。

- リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。

もし、上記操作を行っても異常が発生する場合は、107ページの初期化の操作を行ってください。

なお、日付・時刻設定画面の代わりに、右の画面が表示されたときは、お客様が登録されたデータに異常があったため、本体を初期の状態に戻したことを示します。このときは **検索/決定** を押し、画面に従って、日付・時刻設定、電池設定などを行ってください。



- 注意** ● 本体のデータに異常があると、ダウンロードして本体のメモリーに記憶させた内容、My辞書、単語帳、しおりの内容、手書き暗記メモ、学習帳、テキストメモ、電卓のメモリー、通貨換算機能の設定が消去され、「各種設定」などで設定した内容、電卓の消費税率（初期状態：5%）などが初期の状態に戻ります。^{*} なお、各コンテンツのデータや登録した名前・暗証番号は消去されません。ダウンロードして本体メモリーに記憶させたコンテンツなどが消去された場合は、再度パソコンから転送してください。他の記憶内容、設定内容が消えた場合は、必要に応じて再度、記憶、設定してください。
- ^{*} 本製品が初期化されると、本体メモリーに電子書籍のサンプルが再登録されます。

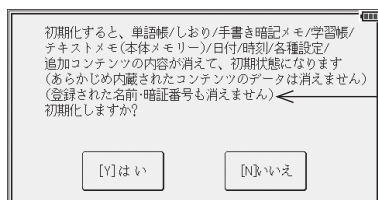
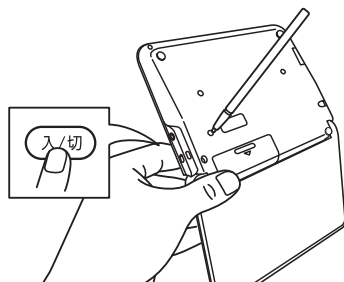
ご購入直後の状態(初期状態)に戻りたいときは

登録した内容などをすべて消去して、ご購入直後の状態に戻りたいときは、次の操作で初期化を行います。

- 1 **入/切**を押したままボールペンなどで本体裏側のリセットスイッチを押し、ボールペンを離れた後、電源が入ったら **入/切**を離します。

- リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。

しばらくすると、次の初期化の確認画面が表示されます。



名前などが登録されていないと表示されません。

- 2 キーボードの **Y** キーを押します。

画面に「初期化中です」「初期化しました」と一時表示したあと、日付と時刻の設定画面が表示されます。

- 3 画面に従って、日付・時刻設定、電池設定を行ってください(8ページを参照)。

注意 ● この操作により、ダウンロードして本体のメモリーに記憶させた内容、My辞書、単語帳、しおりの内容、手書き暗記メモ、学習帳、テキストメモ、電卓のメモリー、通貨換算機能の設定が消去され、「各種設定」などで設定した内容、電卓の消費税率(初期状態：5%)などが初期の状態に戻ります。*
なお、各コンテンツのデータや、登録した名前・暗証番号は消去されません。ダウンロードして本体メモリーに記憶させたコンテンツなどが消去された場合は、再度パソコンから転送してください。他の記憶内容、設定内容が消えた場合は、必要に応じて再度、記憶、設定してください。
*本製品が初期化されると、本体メモリーに電子書籍のサンプルが再登録されます。

付録

この製品を長くご愛用いただくための注意点など、参考にさせていただきたいことをまとめています。よく読んで正しく使ってください。

電池について

電池が消耗すると電源が切れて入らなくなります。必ず以降の内容をよくお読みのうえ、電池交換は十分注意して行ってください。

使用できる電池

乾電池： アルカリ乾電池 単3形（形式：LR6）2本

充電電池： パナソニック株式会社製

単3形 eneloop®（エネルーブ）2本

または

単3形 充電式EVOLTA（エボルタ）2本

（2013年4月現在）

※ 指定の電池以外は使用しないでください。

電池容量、電圧が異なり、誤動作や故障の原因となります。なお、充電電池のご使用については、4ページの「市販の充電電池の取り扱いについて」の内容をお守りください。

注意 冒頭の「安全にお使いいただくために」もよく読んでお取り扱いください。

- 製品を長時間使わないときは電池を取り外しておいてください。
- 消耗した電池をそのままにしておきますと、液もれにより製品を傷めることがあります。
- 付属の電池は工場出荷時に入れていますので、所定の連続使用時間に満たないうちに寿命がきれることがあります。
- 充電電池を使用する場合は電池設定を「充電電池」に設定してください。
（☎8ページ）

電池の使用時間

電池の使用時間は使用環境や使用方法、カードの種類により変わることがあります。音声の再生、動画の繰り返し再生のご利用頻度が高い場合は、電池の使用時間は短くなります。

使用電池	使用時間	使用環境*1
アルカリ乾電池 単3形(形式:LR6)	約60時間	カード非装着、1時間あたり表示状態を55分、検索*2を5分間行った場合
	約8時間	音量"5"でmicroSDメモリーカードに収録したMP3データをイヤホンで連続再生した場合
	約3時間	音量"5"で動画を繰り返し再生した場合
充電池 単3形 eneloop®/ 充電式EVOLTA	約50時間 (参考値)	新しい電池を満充電し、カード非装着、1時間あたり表示状態を55分、検索*2を5分間行った場合


*1 使用温度25℃。表示の明るさは標準の"3"で、表示状態になった30秒後に表示が暗くなり(動画再生時は除く)、手書きパッドのバックライトは、開始後30秒後に消灯する場合。但し、検索の繰り返し時の再点灯は無し。

*2 英和辞典で、1秒1キーで"dictionary"と入力し(検索/決定)を押す操作の繰り返し。

付属のUSBケーブルで本製品とパソコンを接続すると、パソコンから電力供給(パソコンの電源が入っているとき)され、本製品を使用することができ、電池の消耗を抑えることができます。(P.9ページ)

音声・動画の再生や能力開発コンテンツなど長時間使用する場合に便利です。

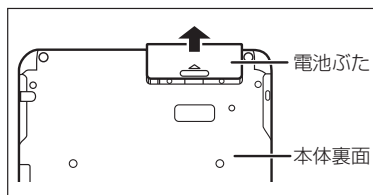
電池の交換時期

画面右上に (🔋)が表示されたときや、電源を入れてもすぐに暗くなる時は電池が消耗しています。速やかに電池を交換してください。

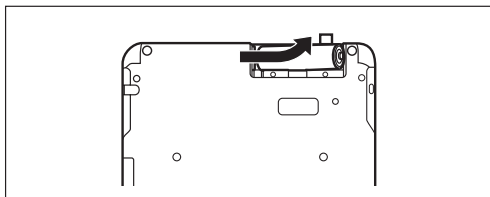
電池の交換手順

注意 ● 電池交換は必ず電源を切ってから行ってください。電源を切らずに行くと、お客様が記憶させた内容などが変化・消失する場合があります。

- 1 (入/切)を押して電源を切ります。
- 2 本体裏面の電池ぶたを外します。



3 消耗した電池を取り出します。

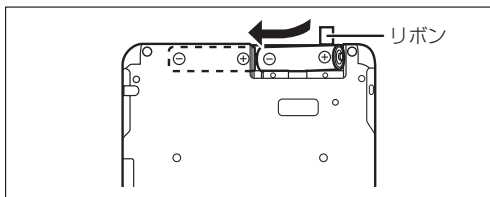


4 新しい電池を入れます。

2本とも新しい電池に交換してください。また、向きを正しく入れてください。

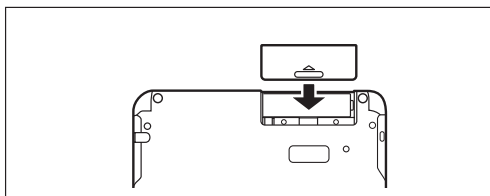
- リボンの上から電池を入れます。

リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。



5 電池ふたを取り付けます。

電池ふたは、きっちりと取り付けてください。



6 本体を開いて、電源が入り、日付と時刻の設定画面になることを確認してください。

もし、初期化の確認画面が表示されたときは、**[N]**キーを押してください。**[Y]**キーを押すと本体が初期化され、単語帳などの記憶内容が消去され、各種設定が初期状態に戻ります。

電源が入らないときは**[入/切]**を押し、それでも入らないときは2～6の手順をもう一度行い、電池を入れ直してください。それでも電源が入らないときは「異常が発生したときの処理」を参考にしてリセット操作を行ってください。

7 画面に従って日付と時刻の設定、電池の設定を行ってください。

8ページを参照してください。

ローマ字→かな変換表

本表は、電子辞書の検索文字等を入力するときに使用します。テキストメモ入力時のローマ字綴りとは一部異なります。

(☞ 本体内マニュアル「キーボード入力対応表(ローマ字→かな変換表)」)

あ	あ	い	う	え	お
	A	I	U	E	O
か	か	き	く	け	こ
	KA CA	KI	KU CU QU	KE	KO CO
さ	さ	し	す	せ	そ
	SA	SI SHI	SU	SE	SO
た	た	ち	つ	て	と
	TA	TI CHI	TU TSU	TE	TO
な	な	に	ぬ	ね	の
	NA	NI	NU	NE	NO
は	は	ひ	ふ	へ	ほ
	HA	HI	HU FU	HE	HO
ま	ま	み	む	め	も
	MA	MI	MU	ME	MO
や	や		ゆ		よ
	YA		YU		YO
ら	ら	り	る	れ	ろ
	RA LA	RI LI	RU LU	RE LE	RO LO
わ	わ	ゐ		ゑ	を
	WA	WYI		WYE	WO
ん	ん				
	N				
	NN NX				

ご			う		
			VU		
が	が	ぎ	ぐ	げ	ご
	GA	GI	GU	GE	GO
ざ	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
	ZA	ZI JI	ZU	ZE	ZO
だ	だ	ぢ	づ	で	ど
	DA	DI	DU	DE	DO
ば	ば	び	ぶ	べ	ぼ
	BA	BI	BU	BE	BO
ぱ	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
	PA	PI	PU	PE	PO

小さい文字の単独入力

あ	あ	い	う	え	お
	XA	XI	XU	XE	XO
っ			っ		
			XTU		
や	や		ゆ		よ
	XYA		XYU		XYO
わ	わ				
	XWA				

注意 ● 表中の行名は、つづりを探しやすくするために便宜上つけた名称です。

いえ				いえ	
				YE	
うあ	うあ	うい		うえ	うお
	WHA	WI WHI		WE WHE	WHO
きや	きや	きい	きゆ	きえ	きよ
	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
くあ	くあ	くい	くう	くえ	くお
	QA KWA	QI KWI QWI		QE KWE QWE	QO KWO QWO
しや	しや	しい	しゆ	しえ	しよ
	SHA SYA	SYI	SHU SYU	SHE SYE	SHO SYO
ちや	ちや	ちい	ちゆ	ちえ	ちよ
	CHA CYA TYA	CYI TYI	CHU CYU TYU	CHE CYE TYE	CHO CYO TYO
つあ	つあ	つい		つえ	つお
	TSA	TSI		TSE	TSO
てや	てや	てい	てゆ	てえ	てよ
	THA	THI	THU	THE	THO
とう			とう		
			TWU		
にや	にや	にい	にゆ	にえ	によ
	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひや	ひや	ひい	ひゆ	ひえ	ひよ
	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
ふあ	ふあ	ふい		ふえ	ふお
	FA HWA	FI HWI FYI		FE HWE FYE	FO HWO
ふや	ふや		ふゆ		ふよ
	FYA		FYU		FYO
みや	みや	みい	みゆ	みえ	みよ
	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りや	りや	りい	りゆ	りえ	りよ
	RYA	RYI	RYU	RYE	RYO
	LYA	LYI	LYU	LYE	LYO

うあ	うあ	うい		うえ	うお
	VA	VI		VE	VO
うゆ			うゆ		
			VYU		
ぎや	ぎや	ぎい	ぎゆ	ぎえ	ぎよ
	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
ぐあ	ぐあ	ぐい	ぐう	ぐえ	ぐお
	GWA	GWI	GWU	GWE	GWO
じゃ	じゃ	じい	じゆ	じえ	じよ
	JA JYA ZYA		JU JYU ZYU	JE JYE ZYE	JO JYO ZYO
ぢや	ぢや	ぢい	ぢゆ	ぢえ	ぢよ
	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
でや	でや	でい	でゆ	でえ	でよ
	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
どう			どう		
			DWU		
びや	びや	びい	びゆ	びえ	びよ
	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴや	ぴや	ぴい	ぴゆ	ぴえ	ぴよ
	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO

撥音 (はつおん) の入力

“ん”の次に母音または“Y”がくるときや、“ん”で終わるときは“NN”と入力する。または“N”の後ろに“X”をつける。

ほんやく → HONNYAKU (HONXYAKU)

はんい → HANNI (HANXI)

ほん → HONN (HONX)

上記以外するとき

ほんき → HONKI

促音 (そくおん) の入力

“N”以外の子音を重ねる。または“XTU”と入力する。

けっか → KEKKA (KEXTUKA)

とっきゅう → TOKKYUU (TOXTUKYUU)

参考 • 変換できないローマ字のつづりを入れたときは

この製品は、ローマ字のつづりを入力する場合、1字入力するごとに、かなに変換できる候補の有無を確認し、一致すればかなに変換します。もし、候補がないときは、先頭の文字を削除して候補の有無を確認します。それでも候補がない場合は、もう1字削除して確認します。

	入力操作	表示
例1	Q W	→ qw
	A	→ わ (qが削除されwaを変換)
例2	K Y	→ ky
	W	→ w (k yが削除されwが残る)
	O	→ を (w oを変換)

仕 様

形 名	PW-A7400	品 名	電子辞書
表 示	メイン画面:480×320ドットTFTカラー液晶表示(タッチパッド付き) 手書きパッド:240×120ドット液晶表示		
電卓機能	計算桁数 12桁 電卓(税込/税抜計算、加減乗除、メモリー、パーセント計算など) 通貨換算、単位換算、年号計算、年齢計算		
時計機能	時間制:12時間制	時計精度:	平均月差±90秒以内
MP3プレーヤー機能	MP3データ再生(カードまたは本体メモリーに収録したMP3データ、暗号化データを再生) ●再生可能ビットレート:32~256kbps(VBRIは再生不可)		
パソコン接続端子	USB(2.0)端子(Micro-B)		
音声出力端子	イヤホン端子(3.5Φステレオタイプ)		
電 源	3V(DC):アルカリ乾電池 単3形(形式:LR6)2本 :Ni-MH* 単3形 2本		
	※ Ni-MH充電機をご使用の場合は、4、7、108ページおよび本体内部のマニュアルの「電池をセットする」、「使用する電池の設定」、「電池について」を確認してください。		
消費電力	1.5 W		
使用時間	LR6使用時 約130時間(カード非装着、連続表示した場合)*1 約60時間(カード非装着、1時間あたり表示状態を55分、検索*2を5分間行った場合)*1 約8時間(音量"5"でmicroSDメモリーカードに収録したMP3データをイヤホンで連続再生した場合)*1 約3時間(音量"5"で動画を繰り返し再生した場合)*1 Ni-MH充電機使用時の参考値 約85時間(新しい電池を満充電し、連続表示した場合)*1 約50時間(新しい電池を満充電し、カード非装着、1時間あたり表示状態を55分、検索*2を5分間行った場合)*1		
	※1 使用温度25℃。表示の明るさは標準の"3"で、表示状態になった30秒後に表示が暗くなり(動画再生時は除く)、手書きパッドのバックライトは、開始後30秒後に消灯する場合。但し、検索の繰り返し時の再点灯は無し。		
	※2 英和辞典で、1秒1キーで"dictionary"と入力し 検索/決定 を押す操作の繰り返し。		
	注:使用環境や使用方法、カードの種類により、使用時間が短くなることがあります。		
使用温度	0℃~40℃		
外形寸法	突起部含む :幅149×奥行110.2×厚さ19.4mm 突起部含まず :幅149×奥行110.2×厚さ16.8mm		

質 量 約305g (乾電池、タッチペンを含む)

●本体メモリー

容量：約150MB (出荷時の空き容量：約148MB※)

※ 本体にあらかじめ入っている電子書籍サンプルを削除し、ユーザーエリアを増やすことができます。

※ 本体にあらかじめ入っている電子書籍サンプルを削除した場合、元に戻すには本体を初期化する必要があります。本体を初期化すると単語帳、しおり、手書き暗記メモ、テキストメモ、日付、追加コンテンツ等の内容は消えます。

●メモリーカード使用要件

カード種類：microSD、microSDHCメモリーカード

1フォルダ内最大ファイル数：200ファイル以下

ファイル名の最大文字数：

248文字以下 (一番上のフォルダ名からファイル名までの文字をすべて加えた合計文字数 (拡張子を含む))

ファイル名使用可能文字：

数字、英字、全角ひらがな・カタカナ、漢字 (JIS第1・第2水準漢字)

- 動作確認済みのカードは、次のWebサイトでご確認ください。

<http://www.sharp.co.jp/brain/>

●電子書籍リーダー機能での表示可能テキストデータ

拡張子が .txt でJIS第1・第2水準漢字、仮名、数字、英字を使ったテキストファイル

注：全角記号などは表示されません。

●MP3データ再生可能ビットレート

32～256kbps 注：可変ビットレート (VBR) のデータは再生できません。

●フォトスライド表示可能画像データ

データ形式：JPEG形式※ (拡張子：.JPEG、.JPG) ※一部のデータを除く

1データ最大容量：約10MB (メガバイト)

1データ最大サイズ：5000×5000ドット

アフターサービスについて

保証について

- 1.この製品には取扱説明書の巻末に保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
- 2.保証期間は、お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 3.保証期間後の修理は…
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は電子辞書の補修用性能部品を製品の製造打切後5年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

- 1.異常があるときは使用をやめて、お買いあげの販売店にこの製品を **お持込み**のうえ、修理をお申し付けいただくか、「お客様ご相談窓口のご案内」(☎117ページ)に記載の窓口にお問い合わせください。ご自分で修理はしないでください。
- 2.アフターサービスについてわからないことは…
お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、お客様ご相談窓口へお申しつけください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/>

■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【お客様相談センター】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

 **0120 - 303 - 909**

携帯電話からは、ナビダイヤル

 **0570 - 550 - 334**

おかけ間違いのないようにご注意ください。

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
06-6792-1583	06-6792-5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理のご相談など【修理相談センター】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～20:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

 **0120 - 02 - 4649**

携帯電話からは、ナビダイヤル

 **0570 - 550 - 447**

おかけ間違いのないようにご注意ください。

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

	電 話	FAX
東日本地区	043-299-3863	043-299-3865
西日本地区	06-6792-5511	06-6792-3221
沖縄地区	「那覇サービスセンター」098-861-0866 (月～金 9:00～17:40)	

「修理品引き取りサービス」のご案内

※サービスエリア：日本国内地域。
ただし、沖縄県全域（離島を含む）および鹿児島県奄美市・大島郡を除く。

「修理品引き取りサービス」とは、電話で修理依頼いただきますと、当社指定の運送業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■**運送費** ※梱包料を含む往復料金（税別）

保証期間内	無料	保証期間外	1,000円＋梱包資材費＋代引き手数料
-------	----	-------	---------------------

■**修理料金** ※保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証書をご確認ください。

保証期間内	無料 (保証書記載の「保証規定」に準じます)	保証期間外	有料 (修理内容により異なります)
-------	---------------------------	-------	----------------------

お引き取り

■お引き取りの時間は、下記時間帯よりお選びいただくことができます。

午前中	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00
-----	-------------	-------------	-------------	-------------

■お引き取り日は、ご依頼日の翌日以降となります。

■交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

※修理品は当社指定の運送業者が梱包箱を持参してお伺いし、梱包させていただきます。

お届け

■ご連絡時にサービス料金(修理料金＋利用料)と発送日をご連絡いたします。

■当社指定の運送業者が修理完了品を、お届けに伺います。

■サービス料金(修理料＋利用料)を指定運送業者に、現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2013.04)

索引

記号

- ◀(動画)マーク…………… 58
- カーソル…………… 47
- ◀型マーク…………… 58
- ▶マーク…………… 47
- (タブ)…………… 57
- ◀(音声)マーク(音声マーク) …… 60

数字

- 1件表示画面…………… 53
- 1枠入力パッド…………… 27, 28, 29
- 3枠入力パッド…………… 27, 28, 30
- 50音かな入力…………… 38

アルファベット

- eneloop…………… 4
- EVOLTA…………… 4
- Home画面…………… 22
- microSDHCメモリーカード…………… 74, 76
 - 動作確認…………… 76
- microSDメモリーカード…………… 74, 76
- MP3形式…………… 60
- My辞書…………… 21, 35
- Sジャンプ…………… 47
 - 範囲指定…………… 47
- TFT…………… 2
- TTS…………… 63, 65
- USBケーブル…………… 77, 79
- X MDFリーダーID…………… 80

あ

- アイコン(絵記号)…………… 22
- 頭出し検索…………… 41
- アフターサービス…………… 116

い

- イーザータブレット…………… 6
- 異常が発生したとき…………… 106
- 一括検索…………… 44
- イヤホン…………… 4, 66
 - 接続…………… 66
- インストール…………… 78

え

- 英語の入力方法…………… 25
- エネルギー…………… 4
- エポルタ…………… 4

お

- オートパワーオフ…………… 18
- お問い合わせ…………… 82, 116
- 音声再生…………… 60
- 音声データ…………… 60
- 音声マーク…………… 60
- 音声読み上げ…………… 63
 - ドラッグ…………… 63
 - 範囲指定…………… 63, 64
- 音量調整…………… 60, 61

か

- カーソル…………… 47
- カード…………… 4
 - 取り付け…………… 74
 - 取り外す…………… 76
- 会話アシスト…………… 70
- 会話文…………… 71
- 画面タッチ…………… 22
- カラー液晶パネル…………… 2

韓国語	26
完全一致検索	41, 44
管理ソフト	78

き

キーワード	70
キーワード検索	41
機能キー	5
機能の選択ウィンドウ	62
切り替え	57

く

クリア	5
-----	---

こ

候補表示エリア	27, 37
個別メニュー	21
コンテンツ	16, 21
コンテンツ選択キー	21
コンテンツ等選択画面	21
コンテンツリスト	21
My辞書	21

し

辞書の引きかた	39
辞書メニュー	21
自動認識	33, 37
絞り込み検索	41, 44
ジャンプマーク	47
手動認識	33, 37
詳細画面	53
使用する電池の設定	8
商標	16
初期化	107
シンボル	19

す

スクロール	53
スプリング入力	25

せ

成句	57
全文検索	41, 45, 46

そ

操作ガイド	20
-------	----

た

ダイレクトオン機能	18
ダウンロードコンテンツ管理ソフト	78
インストール	79
タッチ	22
タッチ操作	22, 43
タッチパッド	5
タブ	57
単語入れ替え	72
単語帳	73

ち

著作権	16
-----	----

て

手書きエリア	27, 37
手書き入力	27, 36
認識	33, 34
メイン表示画面	36, 37
手書き入力パッド	27, 36
手書きパッド	27
他の機能	35

電池	4, 7, 8, 108, 109, 110
残量の目安	9
設定	8
電池マーク	9

と

動画	59
動作環境	78
登録商標	16
ドラッグ	23, 53

に

入力方法	24
英語	25
日本語	24
入力文字種表示	27, 28
認識方法表示	28, 37

ね

ネイティブの発音	61
----------	----

は

パソコン接続	77, 79
バックライト	19
早見機能	55
ハンゲル	30

ひ

ピクチャー字幕リスニング	66
繰り返し再生	69
再生速度	68
日付と時刻の設定	7

ふ

フォーマット	76
フォント(書体)	59

付属品	6
プレビュー表示	56

ほ

補修用性能部品	116
---------	-----

ま

マーク	19
-----	----

も

文字サイズ	55
文字入力	24

ゆ

輸出管理規制	10
--------	----

り

リスト	42
リセットスイッチ	106
リセット操作	106
リムーバブルディスク	77

れ

例 / 解説ウィンドウ	58
例文マーク	65
レジューム機能	18

ろ

ローマ字かな入力	24
ローマ字→かな変換表	111

わ

枠無し入力パッド	28, 32
----------	--------

■ よくある質問などはパソコンから検索できます。



<http://www.sharp.co.jp/support/>

シャープ お問い合わせ

検索

こんなときは、取扱説明書や本体内マニュアルで再度ご確認ください。

1. お買いあげ後、初めての設定の操作 …… 7 ページ
2. かなを入力したい …… 24、38 ページ
3. 小さい文字 (拗音、促音) の入力方法 …… 111 ページ

取扱説明書や本体内マニュアルをご確認いただいて解決しないときは、117ページをご覧ください、お客様ご相談窓口へご連絡ください。

製品登録の
お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、(SHARP | CLUB)で
ご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号

デジタル情報家電事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地
モバイルソリューション事業部

PRINTED IN CHINA
13DC(TINSJA030THZZ)
0QC3322PA001A